

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 1-1

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市役所本庁舎		所在地	米子市加茂町一丁目1番地	
施設分類	行政系施設		所管課	総務管財課	
設置目的	市の行政事務を行うための事務所として設置するもの				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和57年(1982年)11月	
敷地面積(㎡)	10,606	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(560㎡)	借地契約期間	昭和48年(1973年)12月10日 から
総延床面積(㎡)	12,453.04		<input checked="" type="checkbox"/> 借地(10,046㎡)		令和22年(2040年)11月30日 まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	本庁舎本館	鉄骨鉄筋コンクリート造	5	1	1982	12,235.48	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	30,545,762	
	物件費	196,605,006	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	9,707,610	
	公債費利息	75,252	
	減価償却費	51,256,496	
	支出計(A)	288,190,125	
	【参考】減価償却率	84.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	2,962,749	
	収入計(B)	2,962,749	
公費充当額(C=A-B)		285,227,376	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1,991.92 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設は老朽化しているものの、長寿命化改修に向かうまでの過渡期であり多様な来庁者に対応するための施設整備が十分に実施できない。</li> <li>行政ニーズの多様化に対応するための体制整備による事務室の狭あい化及び会議室等の不足</li> <li>繁忙期や隣接する図書館・美術館のイベント時における駐車場の不足</li> </ul>
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	・吸収式冷温水機は経年劣化による故障・不具合が頻繁に発生 ・電気設備及び給排水設備において、経年劣化による故障・不具合が頻繁に発生 ・壁紙に剥がれあり ・外構のアスファルト・タイル部分に陥没・欠損・亀裂あり ・外灯のポール及び台座部分に腐食あり	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	<p>長寿命化</p> <p>・現在地での存続に向け、借地の取得に向けた地権者と鋭意交渉中。</p> <p>・長寿命化改修に向けて、令和9年度頃までに基本設計及び実施設計、令和10年度頃から改修の実施を想定。</p>	<p>長寿命化改修により、耐用年数を可能な限り延伸し、現在地において存続する。</p>
対策の優先順位について	老朽化への対応は、長寿命化改修を予定していることから、必要最小限の修繕、設備更新に留めている。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	2,269	15,348	322,367	1,450,477	1,450,477	27,305
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
2,269	187,660	9,078	12,776	4,485	29,446	28,054
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044
19,823	3,727	23,076	789,781	789,782	430	6,383
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
5,720	18,310	25,146	13,075	11,835	36,905	0
R34 2052(建替)	R35 2053(建替)	R7-R35 合計				
2,116,080	2,116,080	9,518,164				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	泡消火設備改修工事	6,622	R3	冷却塔更新工事	27,187
R2	本庁舎内壁ほか改修工事	3,141	R4	空調設備増設電気設備工事	29,957
R2	福祉事務所空調設備改修工事	5,146	R4	空調設備増設機械設備工事	60,225
R3	非常用放送設備改修工事	3,808	R5	吸収式冷温水発生機1号機分解整備	2,007

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	令和5年度に鳥取県西部県税事務所を本庁舎に受入れ、県税・市税窓口のワンストップ化による市民サービス向上及び業務連携による効率化を図った。
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障がい者の庁舎内移動のための音声誘導装置を各玄関等に計8台設置(平成23年度・24年度)</li> <li>・東側玄関付近のスロープ及びハートフル駐車場に屋根を設置(令和元年度)</li> <li>・1階のバリアフリートイレにオストメイト対応設備、ベビーチェアの設置</li> <li>・課名表示板の多言語表記(日本語・英語・中国語・韓国語)</li> </ul>
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	現状は故障した蛍光灯器具をLED灯具に交換。残りを更新予定。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 1-2

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市淀江支所		所在地	米子市淀江町西原1129番地 1	
施設分類	行政系施設		所管課	地域生活課	
設置目的	市の行政事務を行うための事務所及び公用車等の保管を目的として設置				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成元年（1989年）6月	
敷地面積（㎡）	7,563	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 7,563 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	3,537.51		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	支所庁舎	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1989	3,013.59	新耐震	不要 年度	不要 年度
2	車庫	鉄骨鉄筋コンクリート造	2		1989	523.92	新耐震	不要 年度	不要 年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	17,208,509	
	物件費	13,614,110	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	1,563,150	
	公債費利息	203,097	
	減価償却費	22,083,314	
	支出計(A)	54,672,180	
	【参考】減価償却率	70.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	4,933,317	
	収入計(B)	4,933,317	
公費充当額(C=A-B)		49,738,863	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	347.36 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	築37年経過しているため、各部分が老朽化しており不具合の生じた部分を都度修繕している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		D…要対応	D…要対応	B…経過観察	D…要対応	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
棟番号	屋根については表面の劣化が進んでおり、アスベストを含んでいるので、塗装による改修が必要。また、シャッターについては、海からの潮風により錆が広がっており、年次的に交換が必要。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2		D…要対応	B…経過観察	D…要対応	A…支障なし	該当箇所なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化	現在は長寿命化での改修に終始しているが、時代にマッチした設備の導入検討が必要。
	LED化・シャッター交換・外壁目地の修繕を年次的に実施する。 また、給排水管の改修を都度実施する。	
対策の優先順位について	建物全体で経年劣化が進んでおり、不具合の生じた箇所から順次修繕等を進めていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029(築40年)	R12 2030
概算費用(千円)	4,077	931	5,103	1,638	456,264	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
3,006	323,769	4,512	100,973	3,641	6,415	10,031
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
1,257	140,492	1,251	3,669	2,902	9,299	15,678
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049(築60年)	R32 2050	R33 2051
3,184	319	5,742	0	419,756	271	1,144
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
2,353	3,923	1,531,598				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3~	照明器具LED化	500~600(毎年)	R3	外壁タイル修繕	26,121
R4	屋根雨漏り修繕	2,680	R5~	外壁目地修繕	500~600(毎年)
R6	冷温水ポンプオーバーホール	318			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ、案内表示については、対応済みである。2階への移手段が階段のみであるのは構造上の問題。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	年次的にLEDへ改修を実施している。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 1-3

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	淀江町コミュニティ消防センター		所在地	米子市淀江町795番地8	
施設分類	行政系施設		所管課	防災安全課	
設置目的	米子市消防団淀江町第1分団及び淀江町第2分団の消防車保管、機材備品の保管、及び団員の活動拠点				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成5年(1993年)4月	
敷地面積(m <sup>2</sup> )	182	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(182 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	181.56		<input type="checkbox"/> 借地(m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	淀江町コミュニティ消防センター	木造	2		1993	181.56	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	154,850	
	物件費	105,291	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	260,141	
	【参考】減価償却率	100.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		260,141	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1.82 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	・内壁は、壁紙がはがれているところが複数あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化	建築年月から40年が経過する段階で建て替えを検討する。
対策の優先順位 について		

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	107	64	631	19,839	64	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033(築40年)	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
132	420	25,533	0	54	118	356
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
4,507	118	276	1,890	118	12,064	54
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
118	381	329	1,019	0	54	474
R34 2052	R35 2053(築60年)	R7-R35 合計				
0	24,336	93,055				

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・ 県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応 状況(バリアフリー化、多 機能トイレ、案内表示等)	
省エネ対応設備導入状況 (LED照明器具等)	

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 1-4

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市役所博労町庁舎(旧米子公共職業安定所)		所在地	米子市博労町四丁目169番地1	
施設分類	行政系施設		所管課	総務管財課	
設置目的	本市の外郭団体、公共・公益団体等が入居するための貸スペース及び書庫・倉庫として使用する。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	令和3年(2021年)3月	
敷地面積(㎡)	1,767	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 1,767 ㎡)	借地契約期間	から
総延床面積(㎡)	1,071.79		<input type="checkbox"/> 借地( ㎡)		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	本館	鉄筋コンクリート造	2		1982	933.45	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	774,251	
	物件費	2,331,575	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	313,500	
	公債費利息	0	
	減価償却費	3,735,647	
	支出計(A)	7,154,973	
	【参考】減価償却率	8.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	1,034,022	
	収入計(B)	1,034,022	
公費充当額(C=A-B)		6,120,951	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	42.75 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	庁舎であるが、10団体の事務室として行政財産の使用許可を行っている建物である。基本的に、旧庁舎新館に入居していた当時と同様実費負担をお願いしているが、清掃費・消耗品費等の負担も求めていく必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	・灯具をLEDに更新する必要がある。 ・令和3年度に改修を行ったが、1階の共用廊下の床面に浮きが生じている箇所がある。(経過観察) ・正面玄関自動ドアが完全に閉まりきらず、ドアに数十cmの隙間ができた状態で止まることがある。(経過観察)	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	D…要対応	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 令和3年度に改修工事を行ったため、当面は現状を維持しながら、灯具についてはLED灯具に順次更新する。	計画的な施設改修、適正な維持管理を行うことにより施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	老朽化への対応は、必要最小限の修繕、設備更新に留める。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	307	1,817	318	11,883	860	4,937
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
1,385	66,344	74,818	307	992	2,415	2,935
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044
0	151	1,234	4,788	64,346	28	142
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048(建替)	R31 2049	R32 2050	R33 2051
1,358	1,151	0	233,823	0	0	458
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	4,445	481,244				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	改修建築主体工事	14,542	R3	鋼製重量ドア修繕	473
R3	改修機械設備工事	8,734	R4	幹線設備等修繕	187
R3	改修電気設備工事	5,341	R4	電話配管工事	176
R3	風除室内外側自動ドア修繕	660	R6	多回路エネルギーモニター取替修繕	146

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・主要な出入口にはスロープを設置、通路に段差はない。 ・多機能トイレに オストメイト対応設備、おむつ交換台、ベビーチェアの設置有
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	安定器が故障した保護司会事務室の一部のみ、LED照明器具に取替修繕(R5:1灯、R6:2灯)残りの蛍光灯具をLED照明器具に更新する必要がある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

※以下、米子市所管部分のみについて記載

整理番号 1-5

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市役所靴町庁舎		所在地	米子市靴町1丁目151外	
施設分類	行政系施設		所管課	建設企画課	
設置目的	市の行政事務を行うための事務所として設置するもの				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	令和5年(2023年)10月	
敷地面積(㎡)	1,743	土地形態	<input type="checkbox"/> 市所有( ) ㎡	借地契約期間	令和5年(2023年)10月1日 から
総延床面積(㎡)	1,539.97		<input checked="" type="checkbox"/> 借地( 749 ) ㎡		令和15年(2023年)3月31日 まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	市役所靴町庁舎事務所	鉄骨造	4	0	2023	1,539.97	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	0	
	物件費	37,033,637	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	1,138,795	
	減価償却費	16,389,683	
	支出計(A)	54,562,115	
	【参考】減価償却率	2.6%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		54,562,115	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	381.04 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 PFI事業者による日常点検、メーカー等による定期点検のほか、年1回の専門技術者などによる建物設備診断を実施することにより、建築物・建築設備の劣化状態を的確に把握し、劣化等による危険・障害を未然防止する。	
対策の優先順位について		

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	1,158	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
1,217	1,217	20,550	0	584	21,088	1,028
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
52,687	446	0	133	5	107,318	61
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
3,684	412	14,505	29,086	41	1,094	446
R34 2052	R35 2053(築30年)	R7-R35 合計				
2,568	108,618	374,028				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	県・市の関係部局が近接して業務を実施。相談窓口のワンストップ化や災害対応力の強化など住民への行政サービスの向上及び行政側の業務の効率化が図られている。
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	鳥取県福祉のまちづくり条例に適合させた施設であり、バリアフリー化・多機能トイレ設置、案内表示などすべての来庁者及び職員が快適に庁舎利用できる機能性を有している。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	建物について、断熱・日射遮蔽性の高い素材を採用している。また、太陽光発電設備、LED照明設備など省エネルギーに対応した設備を設置している。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 1-6

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	旧よどえ通所介護事業所備蓄倉庫		所在地	淀江町淀江1083-1	
施設分類	行政系施設		所管課	防災安全課	
設置目的	旧淀江町社協デイサービス事業廃止により空き施設となっていたものを、ICからも近いため防災物資拠点として活用。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	令和5年(2023年)4月	
敷地面積(㎡)	1,291	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(1,291 ㎡)	借地契約期間	から
総延床面積(㎡)	440.00		<input type="checkbox"/> 借地( ㎡)		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	旧よどえ通所介護事業所備蓄倉庫	鉄筋コンクリート造	1		1992	440.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	387,126	
	物件費	0	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	387,126	
	【参考】減価償却率	0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		387,126	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	2.70 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	倉庫として建築されていないため、間取りが使いづらい。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし	A…支障なし
2	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
3	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 令和6年度、旧淀江保育園跡地に防災備蓄倉庫を建築したため順次移行する。	
対策の優先順位について		

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	155	1,527	3,239	155	0	319
R13 2031	R14 2032(築40年)	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
1,016	61,729	44,728	130	285	861	10,898
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
285	666	4,570	285	29,168	130	285
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
920	796	2,464	0	130	1,145	0
R34 2052(築60年)	R35 2053	R7-R35 合計				
58,840	26	224,749				

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 1-7

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	淀江防災備蓄倉庫		所在地	米子市淀江町淀江480-3	
施設分類	行政系施設		所管課	防災安全課	
設置目的	ICから近い物資中継拠点として旧淀江保育園の跡地に設置。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	令和7年(2025年)2月
敷地面積(㎡)	1,310	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 1,310 ㎡)	借地契約期間	から
総延床面積(㎡)	225.00		<input type="checkbox"/> 借地( ㎡)		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	防災備蓄倉庫	鉄骨造	2		2024	225.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	387,126	
	物件費	1,612	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	388,738	
	【参考】減価償却率	0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		388,738	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	2.71 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	荷捌きにあたりハンドリフター、パレットなどを配置しているが、発災時はフォークリフト運用が望ましい。車両及び免許取得につき体制構築が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	該当箇所なし	A…支障なし	該当箇所なし	A…支障なし
2	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
3	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 米子アリーナ併設の備蓄倉庫と本倉庫を中心とし、災害備蓄の充実に努める。	適切に維持管理し、有効活用する。
対策の優先順位について		

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	0	0	0	810	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	0	0	2,482	0	0	0
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
0	1,215	0	0	0	0	4,239
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	0	0	0	810	0	0
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	0	9,556				

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 1-8

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子消防署		所在地	米子市富士見町1丁目103番地1	
施設分類	行政系施設		所管課	防災安全課	
設置目的	火災・救急・救助及び地震等における消防活動の拠点施設				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成19年(2007年)3月	
敷地面積(㎡)	2,473	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 1,885 ㎡)	借地契約期間	H19.4.1 から
総延床面積(㎡)	2,305.35		<input checked="" type="checkbox"/> 借地( 588 ㎡)		R19.3.31 まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	米子消防署	鉄筋コンクリート造	3		2006	2,305.35	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	232,275	
	物件費	2,143,229	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	1,231,821	
	減価償却費	12,726,000	
	支出計(A)	16,333,325	
	【参考】減価償却率	34.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		16,333,325	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	114.07 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	
対策の優先順位について		

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	90,479	0	129	462	890	24,088
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036(築30年)	R19 2037
45,639	1,352	6,306	4,707	4,108	182,732	1,106
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
3,477	129	12,777	9,904	1,916	1,106	7,225
R27 2045	R28 2046(築40年)	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
3,347	232,254	0	3,382	2,125	5,004	36,940
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
6,249	6,177	694,013				

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 2-1

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市立学校給食センター		所在地	米子市大谷町28番地8	
施設分類	学校教育系施設		所管課	学校給食課	
設置目的	米子市立小中学校の学校給食を調理し配送する。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成20年（2008年）4月	
敷地面積（㎡）	4,200	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 4,200 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	2,033.88		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	学校給食センター	鉄骨造	2	0	2007	2,033.88	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,936,523	
	物件費	160,315,297	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	3,217,458	
	公債費利息	813,262	
	減価償却費	23,823,484	
	支出計(A)	202,106,025	
	【参考】減価償却率	54.8%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	3,272,719	
	収入計(B)	3,272,719	
公費充当額(C=A-B)		198,833,306	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	3,612	(人)
利用団体数(個人利用含む)	11	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	55,047.98	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1,388.58	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	庇からの雨漏り、外壁の亀裂及びタイルの剥離、窓・扉等の消耗部品の破損があり、小規模修繕で対応できるものは、修繕により対応している。電気・空調・給湯設備についても、故障による修繕の経過がある。大規模な壁の補修等は、経過観察とし、緊急の修繕等が必要な場合は個別に対応する。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
		現状維持 米子市まちづくりビジョンの人口推計を見ても市内の年少人口は減少傾向にあり、概ね3,800食の給食を提供することとしているが、今後学校の配置等の変更があった場合は、適宜見直しを行う。施設については、引き続き小規模修繕等で対応し、施設の長寿命化を図る。
対策の優先順位について	学校給食を安全・安心に提供できる環境を維持することを最優先とする。 また共同調理施設(5施設)のうちの優先順位は1(上位)とする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	8,474	0	4,748	139,972	436	6,486
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037(築30年)
23,895	137,900	1,393	13,110	5,821	4,097	249,618
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
3,103	4,224	3,362	13,618	39,490	8,119	4,488
R27 2045	R28 2046	R29 2047(築40年)	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
13,084	6,502	412,557	0	4,386	4,382	7,792
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
133,281	2,010	1,256,349				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	老朽化によるスチームコンベクションオープンの更新	9,944			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 2-2

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市立第二学校給食センター		所在地	米子市流通町158番地21	
施設分類	学校教育系施設		所管課	学校給食課	
設置目的	米子市立小中学校の学校給食を調理し配送する。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成27年（2015年）4月	
敷地面積(m <sup>2</sup> )	5,470	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 5,470 m <sup>2</sup> )	借地 契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	2,458.10		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	第二学校給食センター	鉄骨造	2	0	2014	2,458.10	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	21,679,036	
	物件費	184,829,225	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	4,884,098	
	公債費利息	7,785,458	
	減価償却費	41,714,965	
	支出計(A)	260,892,783	
	【参考】減価償却率	32.3%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	1,892,876	
	収入計(B)	1,892,876	
公費充当額(C=A-B)		258,999,907	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	4,122	(人)
利用団体数(個人利用含む)	9	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	62,833.55	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1,808.76	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	10年が経過し、調理設備、給湯設備等、高額となる修繕が増えてきている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	<p>現状維持</p> <p>米子市まちづくりビジョンの人口推計を見ても市内の年少人口は減少傾向にあり、概ね4,300食の給食を提供することとしているが、今後学校の配置等の変更があった場合は、適宜見直しを行う。施設については、引き続き小規模修繕等で対応し、施設の長寿命化を図る。</p>	<p>学校給食調理施設の中でも、大中規模の学校を担い、立地としては箕蚊屋、南部方面への配送も可能。40年以上学校給食調理施設として活用する。そのため、20年を経過する時点から施設設備の更新等を見込む。</p>
対策の優先順位について	<p>学校給食を安全・安心に提供できる環境を維持することを最優先とする。また共同調理施設(5施設)のうちの優先順位は1(上位)とする。</p>	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	4,216	0	6,040	85,906	3,608
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	2,070	0	111,156	1,215	933	1,947
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築30年)
3,582	59,266	1,467	4,803	4,368	534	254,425
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	2,502	356	6,292	27,409	3,299	759
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
3,892	356	590,404				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 2-3

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市立弓ヶ浜共同調理場		所在地	米子市河崎2701番地	
施設分類	学校教育系施設		所管課	学校給食課	
設置目的	米子市立小中学校の学校給食を調理し配送する。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	平成15年（2003年）9月
敷地面積（㎡）	1,674	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 1,674 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	827.20		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	弓ヶ浜共同調理場	鉄骨造	2	0	2002	802.20	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	6,194,010	
	物件費	75,629,835	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	8,686,628	
	公債費利息	290,221	
	減価償却費	8,255,226	
	支出計(A)	99,055,920	
	【参考】減価償却率	67.7%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	83,414	
	収入計(B)	83,414	
公費充当額(C=A-B)		98,972,506	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	1,551	(人)
利用団体数(個人利用含む)	7	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	63,812.06	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	691.19	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	令和6年度に故障による一部空調の改修、令和2年度までに調理室系統の床を改修している。また、仕分室の雨漏り対応、排水管及び浄化槽等の小規模修繕で対応するが、全面改修ではないためその後の経過を見ながら必要な修繕を行う。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	B…経過観察	C…対応検討	C…対応検討	B…経過観察
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 米子市まちづくりビジョンの人口推計を見ても市内の年少人口は減少傾向にあり、概ね1,700食の給食を提供することとしているが、今後学校の配置等の変更があった場合は、適宜見直しを行う。施設については、引き続き小規模修繕等で対応し、施設の長寿命化を図る。	学校給食調理施設の中でも、弓浜部に所在するため(他施設からの提供には距離がある)、このエリアに調理施設を配置する必要性はある。長期的にこの施設を継続して使用するか、他の共同調理場を統合し、新たな施設とするかにより、設備等の更新を計画する。
対策の優先順位について	学校給食を安全・安心に提供できる環境を維持することを最優先とする。 また共同調理施設(5施設)のうちの優先順位は2(中位)とする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	1,214	12,686	566	50,230	8,363	3,223
R13 2031	R14 2032(築30年)	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
420	76,435	535	4,805	4,074	5,072	10,913
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042(築40年)	R25 2043	R26 2044
6,439	1,644	3,431	4,285	131,998	0	4,903
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
976	3,001	31,947	1,013	4,264	12,459	467
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
58,239	4,950	448,553				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	床塗装の老朽化による更新	6,787	R6	老朽化によるスプーン洗浄付浸漬装置の更新	14,025
R3	一部空調の故障による更新	13,793			
R6	一部空調の故障による更新	5,740			
R6	老朽化による食器食缶洗浄機の更新	32,725			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 2-4

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市立尚徳共同調理場		所在地	米子市榎原1899番地	
施設分類	学校教育系施設		所管課	学校給食課	
設置目的	米子市立小中学校の学校給食を調理し配送する。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成17年（2005年）1月	
敷地面積(m <sup>2</sup> )	1,906	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 1,906 m <sup>2</sup> )	借地 契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	1,005.76		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	尚徳共同調理場	鉄骨造	2	0	2004	1,005.76	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	6,968,262	
	物件費	93,762,930	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	3,115,034	
	公債費利息	0	
	減価償却費	10,799,697	
	支出計(A)	114,645,923	
	【参考】減価償却率	64.5%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	43,781,067	
	収入計(B)	43,781,067	
公費充当額(C=A-B)		70,864,856	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	1,743	(人)
利用団体数(個人利用含む)	7	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	40,656.83	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	494.89	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋上の防水シートの劣化が進んでいる。給水設備(ポンプ)は経年により交換の時期を過ぎて使用している。電気・空調・給湯設備についても、故障による修繕の経過がある。いずれも小規模修繕であり、経過観察とし、修繕等が必要な場合は個別に対応する。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		D…要対応	C…対応検討	C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	C…対応検討	D…要対応	C…対応検討	C…対応検討
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 米子市まちづくりビジョンの人口推計を見ても市内の年少人口は減少傾向にあり、概ね1,700食の給食を提供することとしているが、今後学校の配置等の変更があった場合は、適宜見直しを行う。施設については、引き続き小規模修繕等で対応し、施設の長寿命化を図る。	学校給食調理施設の中でも、南部に所在するため(距離の面からはセンター、第二センターからの提供も可能)、この施設を含めた共同調理場を統合する等の方針により、設備等の更新を計画する。
対策の優先順位について	学校給食を安全・安心に提供できる環境を維持することを最優先とする。 また共同調理施設(5施設)のうちの優先順位は2(中位)とする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	355	0	729	10,505	24,130	592
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034(築30年)	R17 2035	R18 2036	R19 2037
1,878	0	2,560	112,051	0	592	355
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築40年)
3,490	7,778	355	0	729	2,322	250,749
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	296	651	1,967	25,285	651	1,523
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
10,446	651	460,640				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	老朽化によるスチームコンベクションオープンの更新	9,075			
R3	一部空調の故障による更新	14,756			
R6	老朽化によるガス式連続フライヤーの更新	8,998			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 2-5

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市立淀江共同調理場		所在地	米子市淀江町西原244番地2	
施設分類	学校教育系施設		所管課	学校給食課	
設置目的	米子市立小中学校の学校給食を調理し配送する。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成14年(2002年)4月	
敷地面積(m <sup>2</sup> )	1,363	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(1,363 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	773.53		<input type="checkbox"/> 借地(m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	淀江共同調理場	鉄筋コンクリート造	1	0	2001	766.53	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	6,194,010	
	物件費	40,971,417	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	2,329,404	
	公債費利息	0	
	減価償却費	8,541,057	
	支出計(A)	58,035,889	
	【参考】減価償却率	56.1%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	40,443	
	収入計(B)	40,443	
公費充当額(C=A-B)		57,995,446	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	751	(人)
利用団体数(個人利用含む)	2	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	77,224.29	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	405.02	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	地盤沈下のため、玄関等の外階段に壊れがあったり、配水管の傾斜が逆行する等不良である。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		C…対応検討	B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	C…対応検討	C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備		給水設備	排水設備	空調設備	その他設備	
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備		給水設備	排水設備	空調設備	その他設備	

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 米子市まちづくりビジョンの人口推計を見ても市内の年少人口は減少傾向にあり、概ね800食の給食を提供することとしているが、今後学校の配置等の変更があった場合は、適宜見直しを行う。施設については、引き続き小規模修繕等で対応し、施設の長寿命化を図る。	学校給食調理施設の中でも、最も規模が小さく古い施設であり、市全体の児童生徒の増減等を見ながら、学校給食調理施設として活用する。そのため、設備等の計画的更新は最低限を行う。
対策の優先順位について	学校給食を安全・安心に提供できる環境を維持することを最優先とする。 また共同調理施設(5施設)のうちの優先順位は3(下位)とする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	1,117	12,844	458	1,498	1,362	167
R13 2031(築30年)	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
73,173	0	780	111	1,962	5,489	1,029
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041(築40年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044
237	1,214	111	102,754	0	765	227
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
850	24,598	834	1,356	937	227	21,356
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
318	841	256,615				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R3	床塗装の老朽化による更新	8,116			
R3	渡り廊下(給食室)空調設置	3,166			
R5	屋上防水シートの老朽化による更新	3,031			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 2-6

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	ぷらっとホーム		所在地	米子市車尾4丁目17番9号	
施設分類	学校教育系施設		所管課	こども施設課	
設置目的	市内小中学校の不登校児童生徒の学習支援、自立支援を実施する拠点として、指導員6名が常駐し、児童生徒が行う学習・自立活動をサポートする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	令和4年(2022年)8月
敷地面積(㎡)	6,041	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 6,041 ㎡)	借地 契約期間	から
総延床面積(㎡)	1,608.00		<input type="checkbox"/> 借地( ㎡)		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	管理棟	鉄筋コンクリート造	1		1978	248.00	旧耐震	実施済 H 12 年度	不要 年度
2	教室棟	鉄筋コンクリート造	1		1970	410.00	旧耐震	実施済 H 12 年度	不要 年度
3	特別教室棟	鉄筋コンクリート造	1		1970	119.00	旧耐震	実施済 H 12 年度	不要 年度
4	普通教室棟	鉄筋コンクリート造	1		1970	259.00	旧耐震	実施済 H 12 年度	不要 年度
5	屋内運動場	鉄骨造	1		1975	368.00	旧耐震	実施済 H 12 年度	実施済 H 21 年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	20,480,495	
	物件費	2,995,937	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	136,400	
	公債費利息	42,750	
	減価償却費	748,118	
	支出計(A)	24,403,699	
	【参考】減価償却率	47.1%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		24,403,699	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	1,736 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	14,057.43 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	170.43 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	利用者の支援にあたる職員の人材確保および関係機関との円滑な調整が課題である。
施設利用率向上に当たっての課題	利用率の向上を目指す施設ではない。

(2)個別施設の老朽化状況

棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋上ドレン周辺が隆起しており、排水がスムーズに行われない。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
4		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
5		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし

(3)対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 接道がなく、今後建て替えが出来ないため、長期に渡る運用については方針の精査が必要だが、現時点では現状維持ベースの修繕を行っていく方針。	不登校児童生徒の支援のために必要な施設であり、現時点では、現在の施設を、できる限り使用していきたいと考えている。
対策の優先順位について	現時点で主だった老朽化対策は予定していないが、施設の老朽化進行度合を勘案しつつ、必要な修繕を行っていく予定。	

(4)今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	4,782	319	126	464	0	105,229
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
116	65,096	130,817	385	4,457	400	1,872
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築70年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
1,138	335	0	323,555	0	17	451
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
268	4,471	602	1,756	1,038	451	8,419
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	2,413	658,979				

【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R4	施設開所のための建築主体工事	7,787	R6	施設の機能拡張のための機械設備工事	12,238
R4	施設開所のための機械設備工事	4,525	R6	施設の機能拡張のための電気設備工事	3,135
R4	施設開所のための電気設備工事	3,300			
R6	施設の機能拡張のための建築主体工事	12,773			

(5)その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	多様な学びの場を確保する観点から、本施設以外にも、民間事業者が運営するフリースクールで市が認定したものについては、その利用について学校の出席扱いとするなど、民間事業者との連携を進めている。国・県からは本施設の運営に対し財政的な支援を受けているが、継続的な取組のためには引き続き支援が必要である。
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	令和6年度の改修工事において、男子トイレ小便器へ手摺の設置、各トイレへピクトサインの設置を行っている。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	令和4年度及び令和6年度の改修工事において、施設内の教育支援センターとして利用する部屋については、照明のLED化を行っている。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-1

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	啓成公民館		所在地	米子市博労町四丁目364番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和46年（1971年）7月
敷地面積（㎡）	1,286	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（1,286 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	456.25		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	啓成公民館	鉄筋コンクリート造	2		1983	440.29	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,094,774	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	424,930	
	公債費利息	10,806	
	減価償却費	22,750	
	支出計(A)	15,948,839	
	【参考】減価償却率	100.0%	
収入	使用料収入	28,216	
	その他収入	26,397	
	収入計(B)	54,613	
公費充当額(C=A-B)		15,894,226	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	12,151 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,308.06 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	111.00 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・2階和室に多数の雨漏り跡あり。 ・外壁に細かなひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から40年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	126	276	833	10,833	276	645
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
4,424	42,445	14,725	47,250	276	891	770
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044
2,244	0	126	1,109	0	57,113	25
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	1,209	25	1,968	376	670	891
R34 2052	R35 2053(築70年)	R7-R35 合計				
376	0	189,900				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	玄関建具改修工事	2,552			
R6	図書室空調機改修工事	280			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-2

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	明道公民館		所在地	米子市東町124番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和46年（1971年）7月
敷地面積（㎡）	2,122	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 2,122 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,326.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	明道公民館	鉄筋コンクリート造	3		1969	1,326.00	旧耐震	実施済 H 13 年度	未実施 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,597,928	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	664,186	
	公債費利息	31,406	
	減価償却費	3,586,183	
	支出計(A)	20,275,283	
	【参考】減価償却率	82.0%	
収入	使用料収入	202,768	
	その他収入	34,261	
	収入計(B)	237,029	
公費充当額(C=A-B)		20,038,254	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	12,904 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,552.87 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	139.94 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	昭和45年2月に建築されてから51年が経過し、老朽化が激しい。
施設利用率向上に当たっての課題	現在明道校区外に位置しているが、地域コミュニティの拠点として必要不可欠な施設であり、明道校区の中心部へ新築移転を行う必要がある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁は、鉄筋が見えているところが多数あり。</li> <li>・窓外側に錆が多数みられ、雨漏りもあり。</li> <li>・コンクリートの床、壁にひびが多数あり。</li> </ul>	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	建替え	明道校区の中心部に新築移転する。
	明道校区の中心部に新築移転する。	
対策の優先順位 について		

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029(築60年)	R12 2030
概算費用(千円)	0	387	3,414	0	0	646,706
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	0	1,236	0	14,775	1,236	1,986
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
178	1,236	19,194	0	1,236	0	1,986
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
41,222	0	0	1,236	0	58,783	463
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計	※明道公民館については、令和12年度からの移転整備による供用開始を予定しているため、現施設での更新費用は令和11年度までを計上し、令和12年度以降は同規模で新築したものと仮定して試算しています。			
0	950	796,221				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	多目的広場テニスネット支柱撤去	209			
R5	学習室等空調設備改修工事	2,258			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・ 県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対 応状況(バリアフリー化、多 機能トイレ、案内表示等)	新築移転で対応
省エネ対応設備導入状況 (LED照明器具等)	新築移転でLED照明設置

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-3

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	就将公民館	所在地	米子市大谷町1番地1
施設分類	市民文化系施設	所管課	地域振興課
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令		設置年月	昭和46年(1971年)
敷地面積(m <sup>2</sup> )	799	土地形態	借地契約期間
総延床面積(m <sup>2</sup> )	396.00		
		<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(799 m <sup>2</sup> )	から
		<input type="checkbox"/> 借地(m <sup>2</sup> )	まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	就将公民館	鉄筋コンクリート造	2		1979	396.00	旧耐震	実施済 H 21 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目	金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579
	物件費	1,904,484
	うち指定管理料	0
	維持補修費	608,850
	公債費利息	9,379
	減価償却費	1,308,290
	支出計(A)	17,226,583
	【参考】減価償却率	92.0%
収入	使用料収入	97,680
	その他収入	0
	収入計(B)	97,680
公費充当額(C=A-B)	17,128,903	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	11,160 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,534.85 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	119.62 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	・コンクリートの壁にひびあり。また、講習室内壁に 雨水が染み出している箇所あり。 ・2階和室前の床材に激しいたわみ、きしみあり。 ・天井に雨漏り跡が何箇所かあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から45年以上が経過しており老朽化が進んでいる。 定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	256	600	4,113	256	26,250	117
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
256	41,082	716	57,773	0	117	1,031
R20 2038	R21 2039(築60年)	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
0	52,954	23	0	1,124	0	195,247
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	0	373	0	2,736	373	600
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
54	373	386,422				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	図書室・事務室空調改修工事	891			
R5	集会室空調改修工事	3,764			
R6	和室空調改修工事	231			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-4

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	義方公民館	所在地	米子市立町四丁目105番地23
施設分類	市民文化系施設	所管課	地域振興課
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令		設置年月	昭和46年（1971年）9月
敷地面積（㎡）	747	土地形態	借地 契約期間
総延床面積（㎡）	469.29		
		<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 747 ㎡）	から
		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）	まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	義方公民館	鉄筋コンクリート造	2		1973	469.29	旧耐震	実施済 H 18 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目	金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579
	物件費	2,168,735
	うち指定管理料	0
	維持補修費	68,068
	公債費利息	11,115
	減価償却費	538,748
	支出計(A)	16,182,245
	【参考】減価償却率	100.0%
収入	使用料収入	6,017
	その他収入	35,014
	収入計(B)	41,031
公費充当額(C=A-B)	16,141,214	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	16,332 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	988.32 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	112.72 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	・H22年の屋上防水工事から15年が経過しており防水シートが劣化している。 ・研修室2側の外壁に浮きがあり、また、ひびが多数あり。 ・内壁の所々にひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		D…要対応	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から50年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	256	828	716	2,217	0	117
R13 2031	R14 2032	R15 2033(築60年)	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
1,031	40,254	52,954	55,578	0	1,124	23
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043(築70年)	R26 2044(建替)
1,961	350	623	828	350	0	195,247
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	0	373	0	2,736	373	600
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
54	373	358,965				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	玄関スロープ設置	1,627			
R4	非常階段設置ほか改修工事	11,275			
R4	和室ほか空調設備改修工事	2,599			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-5

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	住吉地区学習等供用施設		所在地	米子市旗ヶ崎七丁目17番30号	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和31年（1956年）6月
敷地面積（㎡）	2,741	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 2,741 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	591.30		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	住吉地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1980	557.40	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,457,026	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	1,039,720	
	公債費利息	14,005	
	減価償却費	1,893,148	
	支出計(A)	18,799,478	
	【参考】減価償却率	86.0%	
収入	使用料収入	47,213	
	その他収入	38,399	
	収入計(B)	85,612	
公費充当額(C=A-B)		18,713,866	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	16,120 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,160.91 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	130.69 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・外壁に細かなひびあり。 ・コンクリート床に亀裂、内壁に細かなひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
	建築から40年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	13,837	362	846	5,803	362	37,036
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
165	57,155	79,550	1,011	3,128	0	165
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
1,454	0	74,712	33	0	1,586	33
R27 2045	R28 2046(建替)	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	275,466	0	0	526	0	3,860
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
526	846	558,460				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R6	トイレバリアフリー改修工事	8,761			
R6	集会室ほか空調設備改修工事	10,945			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-6

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	車尾公民館		所在地	米子市車尾二丁目28番20号	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和32年（1957年）6月
敷地面積（㎡）	2,034	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 2,034 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	452.88		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	車尾公民館	鉄筋コンクリート造	2		1987	431.28	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	1,940,760	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	1,924,560	
	公債費利息	14,733	
	減価償却費	1,966,006	
	支出計(A)	19,241,638	
	【参考】減価償却率	76.0%	
収入	使用料収入	4,347	
	その他収入	25,689	
	収入計(B)	30,036	
公費充当額(C=A-B)		19,211,602	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	8,578	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,239.64	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	134.17	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	・事務室の壁にひびあり。 ・床について、2階集会室は剥がれ、図書室は膨れ あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から35年以上が経過しており老朽化が進んでいる。 定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕 を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基 準により設置している施設である。社会教育の推進や地 域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う 施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位 について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	88	33,675	0	62	25
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	15,161	25	0	104	25	15,602
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
62	25	0	62	570	42	62
R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
25	0	18,360	25	0	62	67
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
544	62	84,738				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	軒裏ほか改修工事	2,046			
R6	学習室・図書室空調改修工事	1,580			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・ 県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対 応状況(バリアフリー化、多 機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況 (LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-7

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	加茂公民館		所在地	米子市両三柳3292番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和31年（1956年）6月
敷地面積（㎡）	3,562	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 3,562 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	631.58		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	加茂公民館	鉄筋コンクリート造	1		2019	556.56	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	1,917,819	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	77,154	
	公債費利息	110,562	
	減価償却費	5,673,054	
	支出計(A)	21,174,168	
	【参考】減価償却率	10.0%	
収入	使用料収入	18,935	
	その他収入	25,932	
	収入計(B)	44,867	
公費充当額(C=A-B)		21,129,301	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	16,436	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,285.55	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	147.56	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすい時代のニーズに応じた環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	2020年新築。老朽化状況なし。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	459	605	149	440	10,991	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
459	0	624	8,731	19	0	459
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
0	30,280	532	19	130	459	6,318
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049(築30年)	R32 2050	R33 2051
19	952	112	0	40,285	0	19
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
440	531	103,032				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	バリアフリー化・多機能トイレ
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED導入済

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-8

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	河崎地区学習等供用施設		所在地	米子市河崎2620番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和54年（1979年）4月
敷地面積（㎡）	2,255	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 2,255 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	575.23		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	河崎地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1980	562.54	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,278,200	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	1,161,800	
	公債費利息	13,624	
	減価償却費	1,825,584	
	支出計(A)	18,674,788	
	【参考】減価償却率	90.0%	
収入	使用料収入	2,290	
	その他収入	0	
	収入計(B)	2,290	
公費充当額(C=A-B)		18,672,498	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	9,117	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,048.10	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	130.40	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・外壁に亀裂が多数あり。 ・外階段に錆が発生し、痛みが目立つ。 ・フェンスが全体的に劣化している。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から45年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	6,784	221	0	1,122	113	11,883
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
617	264	24,175	54,437	1,003	857	542
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
372	0	34,366	37	184	265	340
R27 2045	R28 2046	R29 2047(建替)	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
966	0	277,295	0	184	302	303
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
966	687	418,284				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	講習室空調改修工事	959			
R6	集会室空調改修工事	1,100			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-9

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	福生東地区学習等供用施設		所在地	米子市皆生四丁目8番35号	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和31年（1956年）6月
敷地面積（㎡）	1,729	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（1,729 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	594.47		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福生東地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1990	565.45	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,308,066	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	60,280	
	公債費利息	14,080	
	減価償却費	2,308,951	
	支出計(A)	18,086,956	
	【参考】減価償却率	68.0%	
収入	使用料収入	103,691	
	その他収入	31,955	
	収入計(B)	135,646	
公費充当額(C=A-B)		17,951,310	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	7,217	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,487.36	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	125.37	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁に亀裂あり。</li> <li>・建物東側、犬走と建物の間に隙間あり。</li> <li>・外倉庫が老朽化し、多数の錆あり。</li> <li>・自転車小屋の錆が目立つ。</li> </ul>	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から30年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030(築40年)
概算費用(千円)	3,650	200	0	410	1,306	62,748
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	167	366	57,255	13,493	366	856
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
5,873	366	17,078	167	366	1,183	1,023
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(築60年)	R33 2051
2,824	0	167	1,472	0	74,159	33
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	1,606	247,130				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R5	玄関建具改修工事	3,672			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-10

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	福生西地区学習等供用施設		所在地	米子市上福原五丁目9番30号	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和62年（1987年）10月
敷地面積（㎡）	2,389	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 2,389 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	594.88		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福生西地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1987	569.07	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,059,487	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	452,980	
	公債費利息	14,090	
	減価償却費	1,920,044	
	支出計(A)	17,842,180	
	【参考】減価償却率	74.0%	
収入	使用料収入	2,958	
	その他収入	26,103	
	収入計(B)	29,061	
公費充当額(C=A-B)		17,813,119	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	6,618	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,691.62	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	124.40	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	・外壁に亀裂が多数あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から35年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027(築40年)	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	186	746	52,578	2	1,921	47
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
469	4,336	230	29,338	2,256	47	8,091
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
852	363	2	2,101	1,048	1,240	701
R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
381	2	38,744	47	186	701	654
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
1,003	1,201	149,474				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R5	玄関建具改修工事	4,380			
R5	1階女子トイレ改修工事	365			
R5	学習室空調設備改修工事	3,084			
R6	外灯灯具更新工事	234			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-11

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	福米東地区学習等供用施設		所在地	米子市西福原六丁目2番20号	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和31年（1956年）6月
敷地面積（㎡）	1,737	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（1,737 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	606.54		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福米東地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1984	568.34	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,116,160	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	83,765	
	公債費利息	17,866	
	減価償却費	2,685,640	
	支出計(A)	18,299,010	
	【参考】減価償却率	82.0%	
収入	使用料収入	3,670	
	その他収入	27,508	
	収入計(B)	31,178	
公費充当額(C=A-B)		18,267,832	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	9,452	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,932.69	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	127.58	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁に亀裂あり。</li> <li>・玄関庇が劣化し、剥落の恐れあり。</li> <li>・外階段に錆あり。</li> <li>・保育室窓下の内壁が湿り、大きいたわみあり。</li> </ul>	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から40年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	2	787	34	324	8,310	207
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
2	40,806	109	61,571	642	251	78
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)
510	1,182	933	613	312	2	47,831
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
34	176	336	410	1,150	711	138
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
925	336	168,724				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	玄関庇修繕	510			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-12

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	福米西地区学習等供用施設		所在地	米子市西福原八丁目17番15号	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和55年（1980年）6月
敷地面積（㎡）	1,947	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（1,947 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	576.61		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福米西地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1980	567.34	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,163,361	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	37,050	
	公債費利息	15,812	
	減価償却費	2,839,689	
	支出計(A)	18,451,491	
	【参考】減価償却率	88.0%	
収入	使用料収入	2,970	
	その他収入	0	
	収入計(B)	2,970	
公費充当額(C=A-B)		18,448,521	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	9,720 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,898.00 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	128.84 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	・1階学習室床に亀裂、男子トイレ入口内壁にひび あり。 ・外階段、外倉庫に錆あり。 ・1階学習室窓下の内壁に大きいたわみあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から40年以上が経過しており老朽化が進んでいる。 定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕 を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基 準により設置している施設である。社会教育の推進や地 域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う 施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位 について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	4,357	209	175	1,779	43	38,005
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
305	61,222	7	1,678	1,144	1,170	313
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
209	0	38,932	35	174	293	582
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(築70年)	R33 2051(建替)
1,109	796	210	1,136	293	0	274,825
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	174	429,173				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	学習室・講習室床修繕	900			
R4	水道メーター止水栓修繕	222			
R5	集会室空調機改修工事	5,615			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・ 県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対 応状況(バリアフリー化、多 機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況 (LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-13

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	彦名地区学習等供用施設		所在地	米子市彦名町2850番地2	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和29年（1954年）1月
敷地面積（㎡）	4,441	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 4,441 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,090.59		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	彦名地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1978	562.59	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,325,349	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	1,753,785	
	公債費利息	25,830	
	減価償却費	3,052,526	
	支出計(A)	20,553,070	
	【参考】減価償却率	94.0%	
収入	使用料収入	8,256	
	その他収入	29,455	
	収入計(B)	37,711	
公費充当額(C=A-B)		20,515,359	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	7,287	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,815.34	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	143.27	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

**(2) 個別施設の老朽化状況**

棟番号	・一部窓が開かない箇所あり。 ・1階トイレ、2階図書室、倉庫、集会室の壁面にひび。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

**(3) 対策の優先順位の考え方**

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から45年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

**(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期**

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	837	5,739	358	36,632	163	358
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
1,156	57,174	80,620	0	163	1,438	0
R20 2038(築60年)	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(建替)
73,897	32	0	1,569	32	0	272,458
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	0	521	0	3,817	521	837
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
75	0	538,395				

**【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況**

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	多目的広場フェンス改修工事	1,602			
R6	集会室・事務室空調機改修工事	1,683			
R6	トイレ・バリアフリー改修工事	5,541			

**(5) その他**

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-14

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	夜見地区学習等供用施設		所在地	米子市夜見町1679番地11	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和29年（1954年）4月
敷地面積（㎡）	2,208	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（2,208 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	641.84		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	夜見地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1976	562.59	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,323,317	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	600,960	
	公債費利息	15,202	
	減価償却費	2,047,483	
	支出計(A)	18,382,541	
	【参考】減価償却率	96.0%	
収入	使用料収入	32,672	
	その他収入	33,118	
	収入計(B)	65,790	
公費充当額(C=A-B)		18,316,751	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	5,958	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	3,074.31	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	127.92	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・外壁に小さなひびが多数あり。 ・階段ホール、図書室内壁にひびあり。 ・窓等の建具の老朽化が目立つ。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から45年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	45	9,449	734	522	0	2,068
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036(築60年)	R19 2037
1,472	28,108	583	54,473	0	37,408	45
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
184	558	563	1,427	1,084	486	1,107
R27 2045	R28 2046(築70年)	R29 2047(建替)	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
558	0	272,458	0	184	602	477
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
1,427	1,128	417,148				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	非常階段手摺修繕	148			
R5	事務室空調改修工事	1,045			
R6	集会室空調改修工事	5,651			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-15

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	富益地区学習等供用施設		所在地	米子市富益町788番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和29年（1954年）4月
敷地面積（㎡）	2,590	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 2,590 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	562.59		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	富益地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1975	562.59	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,512,204	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	295,240	
	公債費利息	13,325	
	減価償却費	2,264,470	
	支出計(A)	18,480,818	
	【参考】減価償却率	98.0%	
収入	使用料収入	1,260	
	その他収入	29,455	
	収入計(B)	30,715	
公費充当額(C=A-B)		18,450,103	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	9,729	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,896.40	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	128.85	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・外壁にひびが多数あり。 ・講習室ほかの床にひびが多数あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から45年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	16,885	163	358	1,156	999	3,074
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035(築60年)	R18 2036	R19 2037
0	55,276	60,730	0	72,049	32	0
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
1,569	32	2,716	488	869	1,156	488
R27 2045(築70年)	R28 2046(建替)	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	272,458	0	0	521	0	3,797
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
521	837	496,174				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	講習室床修繕	440	R6	トイレ・バリアフリー改修工事	4,910
R4	休養室空調修繕	698			
R5	軒裏改修工事	4,253			
R6	学習室・事務室空調改修工事	1,580			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-16

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	崎津地区学習等供用施設		所在地	米子市大崎1466番地 4	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和29年（1954年）10月
敷地面積（㎡）	3,017	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 3,017 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,023.37		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	崎津地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1973	562.50	旧耐震	実施済 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,247,678	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	2,208,500	
	公債費利息	24,238	
	減価償却費	660,235	
	支出計(A)	18,536,230	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	26,527	
	その他収入	40,206	
	収入計(B)	66,733	
公費充当額(C=A-B)		18,469,497	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	4,603	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	4,012.49	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	128.98	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	・1階階段下物置の壁に大きなひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から50年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	476	0	1,955	1,435	32,492	646
R13 2031	R14 2032	R15 2033(築60年)	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
377	0	40,870	48,412	184	620	559
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043(築70年)	R26 2044(建替)
1,392	1,146	308	1,064	620	0	272,458
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	184	663	433	1,392	1,189	266
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
1,147	663	410,949				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	講習室床修繕	437	R6	学習室・和室空調改修工事	2,079
R5	玄関庇屋根修繕	215			
R5	学習室空調機修繕工事	1,067			
R6	トイレ・バリアフリー改修工事	5,307			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-17

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	大篠津地区学習等供用施設		所在地	米子市大篠津町1619番地 1 米子市大篠津町1921番地 4 (体育館)	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和23年(1950年) 4月
敷地面積(m <sup>2</sup> )	2,661	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 2,661 m <sup>2</sup> )	借地 契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	1,176.29		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	大篠津公民館	鉄筋コンクリート造	2		1972	552.60	旧耐震	実施済 H 18 年度	不要 年度
2	大篠津地区児童体育施設(体育館)	鉄骨造	1		1980	545.25	旧耐震	未実施 年度	未実施 年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,218,442	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	650,161	
	公債費利息	27,860	
	減価償却費	164,469	
	支出計(A)	16,456,511	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	32,660	
	その他収入	0	
	収入計(B)	32,660	
公費充当額(C=A-B)		16,423,851	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	3,596	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	4,567.26	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	114.70	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・外壁にひびが多数あり。 ・床、内壁にひびが多数あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	D…要対応	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2	・雨漏り多数あり。 ・電球が切れている箇所がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		D…要対応	C…対応検討	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし	B…経過観察
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から50年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	28,411	1,989	1,570	1,023	720	12,695
R13 2031	R14 2032(公民館築60年)	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
28,221	37,401	37	100,304	5,267	458	1,287
R20 2038	R21 2039	R22 2040(体育館築60年)	R23 2041	R24 2042(公民館築70年)	R25 2043(公民館建	R26 2044
1,180	303	31,531	652	0	272,500	32
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(体育館築70年)	R33 2051(体育館建替)
4,716	699	617	1,287	1,185	266	148,858
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
657	6,718	690,582				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	附属体育館外壁柱型修繕工事	440	R6	トイレ・バリアフリー改修工事	4,130
R4	自転車置場改築工事	2,035	R6	講習室ほか空調設備改修工事	5,188
R4	学習室ほか空調改修工事	6,050			
R5	駐車場照明設備工事	484			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-18

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	和田地区学習等供用施設		所在地	米子市和田町1829番地1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和29年(1954年)
敷地面積(m <sup>2</sup> )	2,107	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(2,107 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	562.02		<input type="checkbox"/> 借地(m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	和田地区学習等供用施設	鉄筋コンクリート造	2		1974	552.60	旧耐震	実施済 H 18年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,330,242	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	179,410	
	公債費利息	13,311	
	減価償却費	1,511,453	
	支出計(A)	17,429,996	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	41,855	
	その他収入	0	
	収入計(B)	41,855	
公費充当額(C=A-B)		17,388,141	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	9,827 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,769.43 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	121.43 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・外壁にひびが多数あり。 ・内壁にひびが多数あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から50年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	229	606	318	1,506	2,461	584
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034(築60年)	R17 2035	R18 2036	R19 2037
59	54,530	58,635	67,783	44	210	156
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築70年)
714	2,297	444	1,192	1,129	156	0
R27 2045(建替)	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
200,536	0	210	200	670	2,297	488
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
1,148	1,129	399,730				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R5	事務室空調機改修工事	1,155			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-19

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	五千石多目的研修集会施設		所在地	米子市八幡705番地21	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和29年（1954年）
敷地面積(m <sup>2</sup> )	1,637	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 1,637 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	582.24		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	五千石多目的研修集会施設	鉄筋コンクリート造	2		1981	532.55	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,114,946	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	673,094	
	公債費利息	13,790	
	減価償却費	1,646,952	
	支出計(A)	17,844,361	
	【参考】減価償却率	89%	
収入	使用料収入	5,125	
	その他収入	34,315	
	収入計(B)	39,440	
公費充当額(C=A-B)		17,804,921	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	9,636 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,847.75 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	124.34 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・1階ロビーの壁に亀裂あり。 ・床に多数の亀裂あり。 ・非常階段の手すりが錆。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から43年が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	1,022	12,765	338	791	5,428	338
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
16,152	52,463	58,655	1,093	945	2,905	0
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041(築60年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044
154	1,360	0	69,319	30	0	1,484
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051
30	2,566	462	0	257,667	0	0
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
492	0	486,461				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	事務室空調機改修工事	473	R5	学習室床修繕工事	423
R3	2階便所便器洋式化工事	272	R5	談話室空調改修工事	363
R4	事務室床工事	317	R6	2階和室空調改修工事	418
R4	2階学習室空調改修工事	550			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-20

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	尚徳多目的研修集会施設		所在地	米子市榎原1356番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和26年（1951年）5月
敷地面積（㎡）	1,149	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 1,149 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	556.63		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	尚徳多目的研修集会施設	鉄筋コンクリート造	2		1980	522.60	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,130,510	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	1,401,615	
	公債費利息	13,184	
	減価償却費	1,755,965	
	支出計(A)	18,696,853	
	【参考】減価償却率	91.5%	
収入	使用料収入	432	
	その他収入	21,643	
	収入計(B)	22,075	
公費充当額(C=A-B)		18,674,778	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	3,693	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	5,056.80	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	130.42	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・床に多数のひびあり。</li> <li>・外壁に多数のひびあり。</li> <li>・非常階段の鉄柵に錆があり。</li> </ul>	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から40年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	12,673	336	785	5,384	336	16,014
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
153	52,210	59,982	938	2,892	0	153
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
1,349	0	68,439	30	0	1,472	30
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(築70年)	R33 2051(建替)
2,557	458	815	1,084	458	0	255,596
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	0	484,143				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	1階集会室及び事務室床修繕	565			
R4	屋内階段手摺設置	146			
R5	集会室鏡設置工事	315			
R6	学習室空調改修工事	985			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-21

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	永江公民館		所在地	米子市永江502番地4	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	平成4年(1992年)4月
敷地面積(m <sup>2</sup> )	972	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(972 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	450.81		<input type="checkbox"/> 借地(m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	永江公民館	鉄筋コンクリート造	2		1992	431.37	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,023,256	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	251,650	
	公債費利息	10,677	
	減価償却費	1,164,699	
	支出計(A)	16,845,861	
	【参考】減価償却率	66.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		16,845,861	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	5,873	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,868.36	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	117.65	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

**(2) 個別施設の老朽化状況**

棟 番号 1	・外壁にひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

**(3) 対策の優先順位の考え方**

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から30年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

**(4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期**

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	32	359	1,666	32	0	0
R13 2031	R14 2032(築40年)	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
32	69,626	0	0	32	0	2,728
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
32	359	0	32	18,444	0	32
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	359	1,389	0	0	32	0
R34 2052(築60年)	R35 2053	R7-R35 合計				
28,950	32	124,166				

**【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況**

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	玄関建具改修工事	2,438			
R5	雨樋改修工事	517			

**(5) その他**

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-22

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	成実多目的研修集会施設		所在地	米子市石井355番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和26年（1951年）4月
敷地面積（㎡）	9,525	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（9,525 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	968.54		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	成実多目的研修集会施設	鉄筋コンクリート造	2		1980	532.54	旧耐震	実施済 H 21 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	1,917,761	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	541,190	
	公債費利息	22,940	
	減価償却費	1,644,764	
	支出計(A)	17,522,234	
	【参考】減価償却率	91.5%	
収入	使用料収入	313	
	その他収入	35,144	
	収入計(B)	35,457	
公費充当額(C=A-B)		17,486,777	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	9,641	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,813.79	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	122.12	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・2階の壁に段差を生じたひびあり。 ・階段踊り場にひびあり。 ・1階講習室前にひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から40年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	12,983	40	0	104	40	5,261
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
62	40	0	41,500	560	42	62
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
40	0	18,979	40	0	62	82
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(築70年)	R33 2051(建替)
520	62	40	0	62	0	255,596
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	0	336,180				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	2階壁修繕工事	2,593	R4	動力幹線改修電気設備工事	631
R3	2階便所便器洋式化工事	272	R5	館講習室空調設備改修工事	2,508
R3	事務室空調改修工事	284	R6	2階和室空調機改修工事	418
R4	メーターボックス廻り配管替え	282			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-23

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	蔵公民館		所在地	米子市蚊屋291番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和29年（1954年）10月
敷地面積（㎡）	1,597	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 1,597 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	472.49		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	蔵公民館	鉄筋コンクリート造	2		1989	437.49	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	1,960,873	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	40,634	
	公債費利息	11,048	
	減価償却費	1,475,080	
	支出計(A)	16,883,214	
	【参考】減価償却率	72.0%	
収入	使用料収入	11,268	
	その他収入	36,289	
	収入計(B)	47,557	
公費充当額(C=A-B)		16,835,657	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	7,691	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,189.01	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	117.57	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・2階図書室壁にひびあり。 ・壁紙の剥がれが多数あり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
	建築から35年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029(築40年)	R12 2030
概算費用(千円)	21,701	231	316	369	48,539	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
390	295	279	3,842	343	572	431
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
295	17,884	572	343	0	962	1,525
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049(築60年)	R32 2050	R33 2051
90	342	574	0	31,984	28	48
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
609	117	132,681				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	屋上防水改修工事	3,994			
R3	図書室ほか空調改修工事	1,835			
R5	和室空調改修工事	561			
R6	下水道接続工事	2,389			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-24

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	春日公民館		所在地	米子市上新印238番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和31年（1956年）7月
敷地面積（㎡）	2,421	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 2,421 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	464.74		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	春日公民館	鉄筋コンクリート造	2		1986	438.52	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	1,942,352	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	546,700	
	公債費利息	11,007	
	減価償却費	1,396,098	
	支出計(A)	17,291,736	
	【参考】減価償却率	78.0%	
収入	使用料収入	2,617	
	その他収入	23,242	
	収入計(B)	25,859	
公費充当額(C=A-B)		17,265,877	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	12,261 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,408.19 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	120.58 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	・1階図書室換気ファンから強風時の雨水の吹込み跡あり ・外壁に多数のひびあり。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から35年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026(築40年)	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	60,751	0	126	43,583	833
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
10,551	276	645	4,425	276	28,241	126
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
276	891	771	2,385	0	126	1,109
R27 2045	R28 2046(築60年)	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	56,970	25	0	1,210	25	2,110
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
377	670	216,774				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	談話室空調改修工事	946			
R6	集会室・和室空調機改修工事	4,233			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-25

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	大高公民館		所在地	米子市尾高1759番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和43年（1968年）
敷地面積(m <sup>2</sup> )	2,512	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 2,512 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	520.25		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	大高公民館	鉄筋コンクリート造	1		1993	426.02	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,176,164	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	110,880	
	公債費利息	12,322	
	減価償却費	2,381,995	
	支出計(A)	18,076,940	
	【参考】減価償却率	64.0%	
収入	使用料収入	34,551	
	その他収入	34,465	
	収入計(B)	69,016	
公費充当額(C=A-B)		18,007,924	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	6,243	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,884.50	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	125.76	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁に細かなひびあり。</li> <li>・花壇とスロープの継ぎ目に割れあり。</li> <li>・空調機に不調あり。</li> </ul>	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	D…要対応	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から30年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	251	150	1,478	3,136	150	43,307
R13 2031	R14 2032	R15 2033(築40年)	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
309	984	59,767	0	126	276	833
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
10,551	276	645	4,425	276	28,241	126
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
276	891	771	2,385	0	126	1,109
R34 2052	R35 2053(築60年)	R7-R35 合計				
0	56,970	217,833				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	事務室空調改修工事	572			
R5	学習室空調機改修工事	687			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-26

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	県公民館		所在地	米子市河岡5番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和45年(1970年)5月
敷地面積(m <sup>2</sup> )	6,812	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(6,812 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	1,054.71		<input type="checkbox"/> 借地(m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	県公民館	鉄筋コンクリート造	2		1990	433.47	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,135,373	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	1,830,989	
	公債費利息	24,981	
	減価償却費	1,791,185	
	支出計(A)	19,178,107	
	【参考】減価償却率	70.0%	
収入	使用料収入	5,880	
	その他収入	0	
	収入計(B)	5,880	
公費充当額(C=A-B)		19,172,227	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	8,464	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,265.15	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	133.89	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁に細かなひびあり。</li> <li>・フェンスが傾いている。</li> <li>・石垣が崩れ排水溝が破損している。</li> </ul>	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から35年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030(築40年)
概算費用(千円)	2,081	100	0	0	100	53,066
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	62	16,943	0	3,989	38	359
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
104	38	16,848	62	38	0	421
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(築60年)	R33 2051
1,845	42	62	38	0	27,834	38
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	62	124,171				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	玄関建具改修工事	3,086			
R5	集会室空調改修工事	1,155			
R5	外路灯取替修繕工事	766			
R6	図書室空調改修工事	1,078			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-27

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	淀江公民館		所在地	米子市淀江町淀江796番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和28年(1953年)
敷地面積(m <sup>2</sup> )	3,584	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 3,584 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	1,363.75		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	淀江公民館	鉄筋コンクリート造	2		1972	1,303.92	旧耐震	実施済 H 21 年度	実施済 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	3,615,576	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	682,770	
	公債費利息	53,549	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	17,747,474	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	1,779	
	その他収入	0	
	収入計(B)	1,779	
公費充当額(C=A-B)		17,745,695	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	12,185	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,456.36	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	123.93	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・裏口付近外壁に大きな亀裂あり。</li> <li>・雨漏りが多数あり。</li> <li>・2階階段室にひびあり。</li> <li>・敷地に地盤沈下による凹みあり。</li> <li>・花壇のレンガが崩れている。</li> <li>・大集会室の空調が不調。</li> </ul>	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		C…対応検討	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	<p>現状維持</p> <p>建築から50年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。</p>	<p>公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。</p>
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	318,205	2,358	7,301	0	384	3,394
R13 2031	R14 2032(築60年)	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	174,367	76	0	3,703	76	6,457
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042(築70年)	R25 2043(建替)	R26 2044
1,152	2,050	2,727	1,152	0	642,894	0
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	1,228	0	9,008	1,228	1,974	177
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
1,228	20,553	1,201,693				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	玄関庇外壁改修工事	3,193	R6	外灯取替工事	220
R3	給水設備改修工事	9,280	R6	自動ドア改修工事	319
R4	事務室床工事	413			
R4	第3研修室空調設備改修工事	3,008			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-28

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	宇田川公民館		所在地	米子市淀江町中西尾466番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和27年（1952年）4月
敷地面積（㎡）	3,609	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 3,609 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	1,106.45		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	宇田川公民館	鉄筋コンクリート造	2		1993	705.37	新耐震	不要 年度	不要 年度
2	宇田川多目的共同利用施設	鉄筋コンクリート造	2		1993	353.08	新耐震	不要 年度	不要 年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	3,252,447	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	703,592	
	公債費利息	48,271	
	減価償却費	8,858,411	
	支出計(A)	26,258,300	
	【参考】減価償却率	62.0%	
収入	使用料収入	218,060	
	その他収入	28,799	
	収入計(B)	246,859	
公費充当額(C=A-B)		26,011,441	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	8,010	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	3,247.37	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	181.65	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁に大きな亀裂あり。</li> <li>・事務室、2階大会議室内壁にひびあり。</li> <li>・北側擁壁に亀裂あり。</li> <li>・玄関自動ドア不調。</li> </ul>	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から30年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	2,562	503	1,020	6,717	721	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033(築40年)	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
470	503	154,841	64,746	374	240	0
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
20,003	240	1,020	842	240	70,619	374
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
2,441	359	1,394	4,920	468	374	240
R34 2052	R35 2053(築60年)	R7-R35 合計				
0	107,136	443,366				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	屋上防水改修工事	4,081			
R5	外壁修繕	154			
R5	車寄せ屋根防水改修工事	2,473			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-29

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	大和公民館		所在地	米子市淀江町中間592番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	地域振興課	
設置目的	市町村その他一定区域内の住民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和30年（1955年）4月
敷地面積（㎡）	2,746	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 2,746 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	493.49		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	大和公民館	鉄骨造	1		1974	351.00	旧耐震	実施済 H 21 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	13,395,579	
	物件費	2,127,432	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	1,194,710	
	公債費利息	11,688	
	減価償却費	841,128	
	支出計(A)	17,570,537	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	2,320	
	その他収入	0	
	収入計(B)	2,320	
公費充当額(C=A-B)		17,568,217	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	8,023	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,189.73	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	122.69	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	建築から相当の年数が経過しており今後大規模改修等が必要となる。受益者負担の公平性から、利用者の使用状況を精査し使用料についてより一層の適正化が必要。
施設利用率向上に当たっての課題	公民館を幅広い年代の人が利用しやすいようバリアフリー対策、老朽化対策等環境整備が必要。地域の総合拠点や災害時の一時避難所の防災機能等、多機能化が求められる。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	・外壁に大きな亀裂あり。 ・ブロック塀の一部に破損あり。 ・壁紙に大きな剥がれがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備		

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建築から50年以上が経過しており老朽化が進んでいる。定期点検・診断により予防保全を基本としたの修繕を行う。	公民館は社会教育法の規定に基づき文部科学省の基準により設置している施設である。社会教育の推進や地域運営組織の持続的な活動による地域課題解決を行う施設として今後のあり方を検討する。
対策の優先順位について	建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性・利便性に支障をきたすものを優先した修繕をする。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	103	227	734	635	1,965	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034(築60年)	R17 2035	R18 2036	R19 2037
103	914	35,681	96,180	20	0	997
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築70年)
20	1,738	310	552	734	310	0
R27 2045(建替)	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
173,060	0	0	331	0	2,425	331
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
531	48	317,950				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	前庭照明設備設置工事	748			
R5	屋外テラス屋根修繕工事	490			
R5	事務室空調機改修工事	145			
R6	陶芸小屋改修工事	1,155			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ設置。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	部分的にLED照明器具となっているがLED以外の照明器具も多数ある。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-30

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	富益地区福祉センター		所在地	米子市富益町63番地21	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成8年(1996年)4月	
敷地面積(m <sup>2</sup> )	300	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 300 m <sup>2</sup> )	借地 契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	122.50		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福祉センター	鉄骨造	1		1995	122.50	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	5,034	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	727,059	
	支出計(A)	809,518	
	【参考】減価償却率	82.4%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		809,518	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	5.65 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025(築30年)	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	3,953	0	44	117	27	437
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035(築40年)	R18 2036	R19 2037
171	46	27	117	17,370	0	90
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
54	56	916	63	17	151	54
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
2,820	127	63	0	108	339	70
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
81	110	27,428				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	ケラバ修繕	62			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	玄関についてスロープあり その他なし
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	導入なし

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-31

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	富益下集会所	所在地	米子市富益町200番地
施設分類	市民文化系施設	所管課	まちづくり企画課
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る		
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令		設置年月	昭和61年（1986年）3月
敷地面積（㎡）	308	土地形態	借地 契約期間
総延床面積（㎡）	119.85		
		<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 308 ㎡）	から
		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）	まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1985	119.85	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目	金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425
	物件費	3,877
	うち指定管理料	0
	維持補修費	0
	公債費利息	0
	減価償却費	0
	支出計(A)	81,302
	【参考】減価償却率	100%
収入	使用料収入	0
	その他収入	0
	収入計(B)	0
公費充当額(C=A-B)	81,302	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.57 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025(築40年)	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	15,262	0	90	25	56	1,224
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
35	0	107	25	3,124	127	35
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
0	90	316	26	81	81	0
R27 2045(築60年)	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
5,151	25	10	81	52	290	90
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
72	10	26,484				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	照明器具取替	218			
R2	クロス修繕	60			
R3	トイレ漏水修繕	53			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED照明設置

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-32

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	上部集会所	所在地	米子市富益町1029番地2
施設分類	市民文化系施設	所管課	まちづくり企画課
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る		
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令		設置年月	昭和60年（1985年）2月
敷地面積（㎡）	255	土地形態 <input type="checkbox"/> 市所有（ 255 ㎡） <input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）	借地 契約期間 から まで
総延床面積（㎡）	120.00		

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1984	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	3,778	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	81,203	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		81,203	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.57 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	103	24	2,502	1,270	34
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	128	11,196	2,340	139	34	0
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)
103	305	35	93	80	0	5,084
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
24	10	93	59	280	103	70
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
10	93	24,213				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED照明設置

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-33

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	川上集会所	所在地	米子市富益町1184番地2
施設分類	市民文化系施設	所管課	まちづくり企画課
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る		
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令		設置年月	昭和58年（1983年）3月
敷地面積（㎡）	236	土地形態	借地契約期間
総延床面積（㎡）	120.00		
		<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 236 ㎡）	から
		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）	まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1982	120.00	新耐震	不要	不要
								年度	年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目	金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425
	物件費	3,268
	うち指定管理料	0
	維持補修費	0
	公債費利息	0
	減価償却費	0
	支出計(A)	80,693
	【参考】減価償却率	100%
収入	使用料収入	0
	その他収入	0
	収入計(B)	0
公費充当額(C=A-B)	80,693	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.56 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
基本的な方針	現状維持	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
	計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	3,172	56	1,249	37	0	128
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
9,444	1,864	139	37	0	103	275
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044
35	93	83	0	5,833	27	10
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(建替)
93	62	248	103	74	0	59,166
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	10	82,337				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-34

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	富益中集会所	所在地	米子市富益町2388番地 1
施設分類	市民文化系施設	所管課	まちづくり企画課
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る		
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令		設置年月	平成元年（1989年）8月
敷地面積（㎡）	448	土地形態	借地 契約期間 から まで
総延床面積（㎡）	119.85		

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1988	119.85	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	2,243	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	79,668	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		79,668	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.56 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028(築40年)	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	46	10	95	12,557	0	78
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
4,086	56	1,261	36	0	86	27
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
3,849	114	36	0	78	292	18
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048(築60年)	R31 2049	R32 2050	R33 2051
68	83	0	6,150	27	10	68
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
45	265	29,442				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED照明設置

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-35

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	富益団地集会所		所在地	米子市富益町4412番地72	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和63年（1988年）3月	
敷地面積（㎡）	260	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 260 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1987	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	3,439	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	80,864	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		80,864	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.56 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
基本的な方針	現状維持	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
	計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027(築40年)	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	10	83	14,443	0	65	3,151
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
56	1,073	37	0	65	27	3,220
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
102	37	0	65	217	10	56
R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
83	0	6,076	27	10	56	37
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
189	65	29,261				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-36

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	富益新田集会所		所在地	米子市富益町4438番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成15年（2003年）1月	
敷地面積（㎡）	396	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 396 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	103.81		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	木造	1		2002	103.81	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	154,850	
	物件費	9,043	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	9,900	
	公債費利息	0	
	減価償却費	1,083,361	
	支出計(A)	1,257,155	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		1,257,155	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	8.78 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	432	739	0	349	105
R13 2031	R14 2032(築30年)	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	8,871	0	83	349	0	606
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042(築40年)	R25 2043	R26 2044
349	105	0	349	17,501	0	334
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
15	105	2,849	15	0	417	15
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
2,274	439	36,297				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	外壁照明器具修繕	27			
R6	水道蛇口修繕	10			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	多機能トイレ、玄関入口スロープ、玄関土間スロープ設置
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-37

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	崎津二区集会所		所在地	米子市大崎973番地2	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和58年（1983年）2月	
敷地面積（㎡）	388	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 388 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1982	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	3,246	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	80,671	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		80,671	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.56 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
基本的な方針	現状維持	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
	計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	3,797	56	1,184	30	12,081	107
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
20	2,835	127	30	0	90	221
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044
26	81	76	0	5,622	20	10
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(建替)
81	47	201	90	66	0	59,166
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	10	86,074				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-38

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	崎津四区集会所		所在地	米子市大崎1560番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和59年（1984年）3月	
敷地面積（㎡）	1,558	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 1,558 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1983	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	309,701	
	物件費	3,664	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	48,180	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	361,545	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		361,545	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	2.52 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	4,154	107	0	2,051	107	87
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
427	18,727	2,509	125	107	0	212
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044
700	302	125	107	0	11,037	20
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	212	103	592	212	107	219
R34 2052	R35 2053(築70年)	R7-R35 合計				
212	0	42,562				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	側溝蓋修繕	86			
R4	屋根修繕	39			
R6	外壁改修	2,774			
R6	外灯取替修繕	49			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-39

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	崎津地区福祉センター		所在地	米子市大崎1561番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和60年（1985年）3月	
敷地面積（㎡）	崎津四区集会所と同敷地	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	108.00		<input type="checkbox"/> 借地（㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福祉センター	鉄骨造	1		1984	108.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	4,310	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	81,735	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		81,735	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.57 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	使用実態がないため、屋内の老朽化が進んでいる。 施設の西側にある樹木について、度々の剪定が必要となる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	C…対応検討
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	5,388	128	60	145	13,045	70
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
193	302	60	2,535	164	159	0
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)
321	397	184	118	116	0	8,827
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
43	10	136	183	337	145	282
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
142	136	33,624				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED照明設置

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-40

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	崎津三区集会所		所在地	米子市大崎1810番地 3	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和56年（1981年）3月	
敷地面積（㎡）	326	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 326 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1980	120.00	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	232,275	
	物件費	3,160	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	235,435	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		235,435	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1.64 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	5,485	25	0	86	15,203	3,208
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
114	25	0	78	205	18	68
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築40年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
71	0	6,035	15	10	68	33
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(築70年)	R33 2051(建替)
190	78	61	10	68	0	59,166
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	10	90,329				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	空調整備改修	431			
R3	給水管漏水修繕	100			
R3	空調設備改修	328			
R6	外壁改修	4,878			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	玄関入口のスロープ設置
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-41

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	崎津一区集会所		所在地	米子市大崎2033番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和57年（1982年）3月	
敷地面積（㎡）	264	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 264 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1981	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	3,363	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	69,591	
	支出計(A)	150,379	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		150,379	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1.05 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	2,840	1,039	14	0	9,888	14
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
2,050	62	14	0	62	256	42
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041(築60年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044
62	14	0	5,330	14	0	62
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築70年)
56	242	62	14	0	62	0
R34 2052(建替)	R35 2053	R7-R35 合計				
59,166	0	81,368				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	浄化槽ブローアー修繕	42	R4	換気扇取替	58
R2	網戸修繕	31	R5	外壁改修	2,367
R2	外灯修繕	11	R5	併設作業場屋根撤去・復旧工事	49
R3	空調設備改修	312			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-42

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	崎津六区集会所		所在地	米子市葭津407番地2	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和55年（1980年）3月	
敷地面積（㎡）	693	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 693 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	195.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	児童厚生体育施設	鉄骨造	1		1979	195.00	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	3,433	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	80,858	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		80,858	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.56 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	126	295	2,025	126	12,926	19,878
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
27,483	408	353	1,092	0	57	508
R20 2038	R21 2039(築60年)	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
0	26,075	11	0	554	11	966
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(建替)
172	307	408	172	0	0	96,144
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	0	190,097				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	給水管修繕	45			
R4	外壁改修	3,951			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-43

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	葭津地区農民研修施設		所在地	米子市葭津1691番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和54年（1979年）2月	
敷地面積（㎡）	577	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 577 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1978	120.00	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	2,971	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	80,396	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		80,396	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.56 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	3,061	65	14	2,323	102	24
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	65	157	9,409	56	70	0
R20 2038(築60年)	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
6,025	14	10	56	24	143	65
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048(築70年)	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051
61	10	56	0	59,166	0	10
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
70	10	81,067				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	空調設備改修	395			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-44

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	灘浜集会所		所在地	米子市大篠津町14番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和57年（1982年）3月	
敷地面積（㎡）	439	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 439 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1981	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	154,850	
	物件費	3,301	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	70,840	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	228,991	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		228,991	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1.60 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
基本的な方針	現状維持	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
	計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	2,687	1,053	14	0	104	9,431
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
2,011	62	14	0	62	256	42
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041(築60年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044
62	14	0	5,146	14	0	62
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築70年)
56	242	62	14	0	62	0
R34 2052(建替)	R35 2053	R7-R35 合計				
59,166	0	80,640				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R6	電気計器ボックス取替修繕	71			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-45

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	大篠津地区福祉センター		所在地	米子市大篠津町561番地 1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和62年（1987年）3月	
敷地面積（㎡）	908	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 908 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	154.15		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福祉センター	鉄骨造	1		1986	154.15	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	2,878	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	140,347	
	支出計(A)	220,650	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		220,650	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1.54 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026(築40年)	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	23,619	0	125	59	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
1,310	59	6,798	208	59	3,437	125
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
59	0	125	673	83	125	59
R27 2045	R28 2046(築60年)	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	9,722	59	0	125	142	614
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
125	59	47,767				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	軒天補修	33			
R4	浄化槽改修	2,415			
R5	床補修	143			
R5	外壁改修	4,772			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	玄関入ロスロープ設置
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-46

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	御崎集会所		所在地	米子市大篠津町1846番地2	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和59年（1984年）3月	
敷地面積（㎡）	441	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 441 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1983	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	3,809	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	81,234	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		81,234	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.57 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	柱部の外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	3,562	20	56	1,135	29	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
128	11,321	2,095	139	29	0	103
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044
240	35	93	75	0	6,268	20
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
10	93	54	221	103	66	10
R34 2052	R35 2053(築70年)	R7-R35 合計				
93	0	25,999				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	外部防水コンセント修繕	10			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-47

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	旭が丘集会所		所在地	米子市大篠津町4619番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和56年（1981年）3月	
敷地面積（㎡）	725	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 725 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1980	120.00	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	154,850	
	物件費	3,088	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	9,768	
	公債費利息	0	
	減価償却費	91,979	
	支出計(A)	259,686	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		259,686	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1.81 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	1,167	30	0	3,391	20	2,070
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
10,614	30	0	65	213	10	56
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
76	0	6,059	20	10	56	30
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(築70年)	R33 2051(建替)
192	65	66	10	56	0	59,166
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	10	83,482				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	アプローチ修繕	176			
R3	樹木伐採	132			
R5	外壁改修	3,128			
R6	サッシ修繕	10			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-48

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	和田中央集会所		所在地	米子市和田町1090番地3	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和60年（1985年）2月	
敷地面積（㎡）	224	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 224 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	120.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1984	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	3,803	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	81,228	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		81,228	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.57 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	柱部の外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	3,444	193	22	112	1,156	41
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	235	22	16,205	266	41	0
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)
193	273	61	174	133	0	5,584
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
22	19	174	82	251	193	114
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
19	174	29,202				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-49

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	下和田集会所		所在地	米子市和田町2549番地3	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和59年（1984年）3月	
敷地面積（㎡）	200	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 200 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	119.70		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1983	119.70	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	3,385	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	80,810	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		80,810	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	0.56 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	基礎から柱型にかけてひび割れが生じている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	3,193	21	56	997	30	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
65	21	2,779	12,042	30	0	65
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044
208	10	56	76	0	5,043	21
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
10	56	30	187	65	67	10
R34 2052	R35 2053(築70年)	R7-R35 合計				
56	0	25,193				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	玄関入ロスロープ
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-50

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	和田荒神集会所		所在地	米子市和田町3279番地5	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和62年（1987年）3月	
敷地面積（㎡）	597.97	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（597.97 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	155.20		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	木造	1		2021	155.20	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	20,536	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	3,045,300	
	支出計(A)	3,143,261	
	【参考】減価償却率	13.6%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		3,143,261	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	21.95 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 市道和田東22号線ほか2改良舗装事業において、当集会所の敷地及び建物が道路事業に支障となることから、令和3年度移転改築を実施する。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	2,681	258	154	83	258
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
3,608	0	258	0	154	4,607	83
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
0	258	0	7,802	186	0	72
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築30年)
269	3,164	72	341	0	72	10,630
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	155	35,169				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	外構工事	750			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	バリアフリー化、多機能トイレ設置
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED照明設置

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-51

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	上和田集会所	所在地	米子市和田町3634番地2
施設分類	市民文化系施設	所管課	まちづくり企画課
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る		
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令		設置年月	昭和58年（1983年）3月
敷地面積（㎡）	317	土地形態	借地契約期間
総延床面積（㎡）	120.00		
			から まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	集会所	鉄骨造	1		1982	120.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	387,126	
	物件費	3,231	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	237,600	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	627,957	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		627,957	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	4.39 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	3,704	56	1,118	12,270	0	65
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
20	2,795	102	30	0	65	208
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044
10	56	76	0	5,657	20	10
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(建替)
56	30	188	65	66	0	59,166
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	10	85,843				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	天井修繕	207			
R6	外壁改修	3,372			
R6	屋根漏水修繕	143			
R6	クロス張替え・補修	95			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	非対応
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-52

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	和田地区福祉センター		所在地	米子市和田町368番地28	
施設分類	市民文化系施設		所管課	まちづくり企画課	
設置目的	美保基地周辺の住民の学習、休養及び集会の用に供し、地域社会の福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成4年(1992年)3月	
敷地面積(m <sup>2</sup> )	376	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 376 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	119.70		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福祉センター	鉄骨造	1		1991	119.70	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	77,425	
	物件費	3,572	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	662,500	
	支出計(A)	743,497	
	【参考】減価償却率	97.1%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		743,497	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	5.19 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設の管理・運営について、日常的に維持・運営をしている自治会等の地元組織と、情報共有等の連携体制を強化する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	基礎コンクリート及び外壁にひび割れがある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 計画的な施設改修を実施するとともに、地域組織との連携を図り、不具合の早期発見及び未然防止に努めていく。	美保基地の運用により負担を受けている周辺地域が衰退し、地域のコミュニティが脆弱化することがないように、地域コミュニティを維持し発展させるための施設として必要不可欠であり、美保基地が存続する限りは永続的に維持していく必要がある。
対策の優先順位について	計画的な施設改修を基本とし、定期的な点検を実施することにより不具合の早期発見に努め、緊急性等を勘案して適宜、改修計画の見直しを行いながら施設の適正な維持管理を図っていく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	10	655	111	3,597	10	101
R13 2031(築40年)	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
12,181	0	78	33	56	1,143	43
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
0	86	33	3,012	114	43	0
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築60年)
78	250	18	68	89	0	5,952
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
33	10	27,804				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	予定なし
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	玄関入ロスロープ
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	未導入

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-53

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	中央隣保館(解放文化センター)		所在地	米子市富士見町50番地1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	人権政策課	
設置目的	地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各事業を総合的に行うため。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和56年(1981年)2月
敷地面積(m <sup>2</sup> )	537	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(537 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	502.75		<input type="checkbox"/> 借地(m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	中央隣保館(解放文化センター)本館	鉄筋コンクリート造	2		1980	502.75	旧耐震	実施済 H 22年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	21,079,766	
	物件費	1,684,050	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	261,413	
	公債費利息	15,044	
	減価償却費	2,275,590	
	支出計(A)	25,315,862	
	【参考】減価償却率	93.6%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	10,691	
	収入計(B)	10,691	
公費充当額(C=A-B)		25,305,171	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	4,449 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	5,687.83 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	176.72 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	地域住民の高齢化に伴い、隣保館の運営に関わる者の負担が大きくなっており、人材の確保及び育成に苦慮している。 運営委員の負担軽減も含め、時代に合った活動のあり方を、地域とともに検討していく必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	隣接する駐車場の進入路が狭い道路のため、利用者が使用しにくい。 地域住民の高齢化に伴い、隣保館を利用する人数が横ばい傾向にある。 今後は、人権啓発等と併せて、地域共生社会、包括支援体制が求められていく社会の中で、地域ニーズに根差した活動により発展させる必要がある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	築45年が経過し、老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 築45年が経過し、老朽化が進み修繕箇所が多くなってきているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	隣保館は、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、3隣保館、及び解放文化センターの、あり方も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、中央隣保館は築45年が経過し建物は老朽化してきているが、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、相談、住民交流の拠点であるコミュニティーセンターとして活用されており、引き続き機能を維持する。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	29,303	1,209	1,311	3,139	1,174	22,024
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
414	97,170	0	1,518	4,480	3,502	173
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
1,450	0	86,074	38	570	1,843	162
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(築70年)	R33 2051(建替)
3,306	1,343	1,591	3,502	1,308	0	182,446
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	35	449,085				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	換気扇フード修繕工事	163			
R5	生活改善室エアコン改修工事	1,511			
R5	非常階段修繕	1,078			
R6	外壁改修工事	8,861			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法に規定する隣保事業は設置運営要綱に、市町村が設置し、運営することとなっているため、民間委託は適当ではない。指定管理の適用なし。</li> <li>隣保館の設置運営は米子市で行っているが、国、県の補助事業であり、事業費の3/4を県から間接補助を受けている。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部を除きバリアフリー化</li> <li>多機能トイレ設置済み。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮した案内表示</li> </ul>
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>R8~R10年度にLED照明導入予定(一部のみ交換済み)</li> </ul>

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-54

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	前田隣保館		所在地	米子市尾高1424番地11	
施設分類	市民文化系施設		所管課	人権政策課	
設置目的	地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各事業を総合的に行うため。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和41年（1966年）4月
敷地面積(m <sup>2</sup> )	1,176	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 1,176 m <sup>2</sup> )	借地 契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	215.34		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	前田隣保館本館	鉄筋コンクリート造	1		1986	211.95	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	10,497,454	
	物件費	1,010,441	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	666,490	
	公債費利息	1,034	
	減価償却費	520,415	
	支出計(A)	12,695,834	
	【参考】減価償却率	83.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	22,763	
	収入計(B)	22,763	
公費充当額(C=A-B)		12,673,071	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	3,791	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	3,342.94	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	88.50	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	地域住民の高齢化に伴い、隣保館の運営に関わる人材の育成が課題である。 若年者を巻き込む、時代に即した活動のあり方を、地域とともに検討していく必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	地域住民の高齢化に伴い、隣保館を利用する人数が横ばい傾向にある。 今後は、人権啓発等と併せて、地域共生社会、包括支援体制が求められていく社会の中で、地域ニーズに根差した活動により発展させる必要がある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	築39年が経過し、老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 築39年が経過し、老朽化が進み修繕箇所が多くなってきているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	隣保館は、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、市内の3隣保館のあり方等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、前田隣保館は築39年が経過し建物は老朽化してきているが、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、相談、住民交流の拠点であるコミュニティーセンターとして活用されており、引き続き機能を維持する。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026(築40年)	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	23,643	0	131	50	112
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
1,387	69	4,867	131	50	4,329	204
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
69	0	131	280	19	112	161
R27 2045	R28 2046(築60年)	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	8,465	50	19	112	69	230
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
131	142	44,962				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	照明器具修繕	209			
R2	外壁等修繕	339			
R6	会議室床補修	636			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法に規定する隣保事業は設置運営要綱に、市町村が設置し、運営することとなっているため、民間委託は適当ではない。指定管理の適用なし。</li> <li>隣保館の設置運営は米子市で行っているが、国、県の補助事業であり、事業費の3/4を県から間接補助を受けている。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部を除きバリアフリー化</li> <li>多機能トイレ設置済み。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮した案内表示</li> </ul>
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>R8~R10年度にLED照明導入予定(一部のみ交換済み)</li> </ul>

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-55

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	下福万隣保館		所在地	米子市福万199番地1	
施設分類	市民文化系施設		所管課	人権政策課	
設置目的	地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各事業を総合的に行うため。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和39年（1964年）11月
敷地面積(m <sup>2</sup> )	514	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 514 m <sup>2</sup> )	借地 契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	200.62		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	下福万隣保館本館	鉄骨造	1		1984	200.62	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	10,497,454	
	物件費	1,224,802	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	499,400	
	公債費利息	2,194	
	減価償却費	607,128	
	支出計(A)	12,830,977	
	【参考】減価償却率	85.1%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	10,880	
	収入計(B)	10,880	
公費充当額(C=A-B)		12,820,097	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	3,902 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	3,285.52 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	89.53 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	地域住民の高齢化に伴い、隣保館の運営に関わる人材の育成が課題である。 若年者を巻き込む、時代に即した活動のあり方を、地域とともに検討していく必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	地域住民の高齢化に伴い、隣保館を利用する人数が横ばい傾向にある。 今後は、人権啓発等と併せて、地域共生社会、包括支援体制が求められていく社会の中で、地域ニーズに根差した活動により発展させる必要がある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	築41年が経過し、老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 築41年が経過し、老朽化が進み修繕箇所が多くなってきているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	隣保館は、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、市内の3隣保館のあり方等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、下福万隣保館は築41年が経過し建物は老朽化してきているが、社会福祉法に基づく隣保事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、相談、住民交流の拠点であるコミュニティーセンターとして活用されており、引き続き機能を維持する。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	11,315	121	33	1,182	6,639	1,421
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
234	155	15,758	3,295	3,630	52	234
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044(築60年)
5,801	274	494	75	145	582	6,221
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
7,042	286	75	1,016	391	355	110
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
282	436	67,656				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	エアコン取替修繕(和室)	131			
R6	前庭舗装工事	2,025			
R6	会議室床補修	500			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法に規定する隣保事業は設置運営要綱に、市町村が設置し、運営することとなっているため、民間委託は適当ではない。指定管理の適用なし。</li> <li>隣保館の設置運営は米子市で行っているが、国、県の補助事業であり、事業費の3/4を県から間接補助を受けている。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー化</li> <li>多機能トイレ設置済み。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮した案内表示</li> </ul>
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>R8~R10年度にLED照明導入予定</li> </ul>

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-56

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	陰田地区会館		所在地	米子市陰田町649番地13	
施設分類	市民文化系施設		所管課	人権政策課	
設置目的	隣保館を設置していない地区に地区会館を設置し、隣保館事業に準じた事業及び地区住民の福祉の向上を図るために必要な事業を行うため。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和54年（1979年）3月
敷地面積（㎡）	613	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 613 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	125.44		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	陰田地区会館本館	木造	1		1978 1999改修	125.44	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	387,126	
	物件費	469,357	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	856,483	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		856,483	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	155 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	5,525.69 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	5.98 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	今後、施設の経年劣化に伴い修繕料の増加が想定される。
施設利用率向上に当たっての課題	地域住民の高齢化に伴い利用者数が横ばい傾向にある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	改修から26年が経過し老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 改修から26年が経つため、老朽化が進み修繕箇所が多くなってきているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	地区会館は、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、3地区会館のあり方、利活用等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、陰田地区会館は改修から26年が経ち建物は老朽化してきているが、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた人権課題を解決するための事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、住民交流の拠点であり、地域の集会所としても活用されており、引き続き機能を維持する。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	29	340	167	0	6,021	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
29	186	183	433	215	139	29
R20 2038	R21 2039(築40年)	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
186	23,921	0	196	19	167	1,469
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
48	154	196	19	2,700	306	48
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	350	37,548				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	地区会館の管理を地域の方に委託している。
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・バリアフリー化 ・多機能トイレ設置なし
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	・R8～R10年度にLED照明導入予定

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-57

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	八幡三区地区会館		所在地	米子市八幡483番地5	
施設分類	市民文化系施設		所管課	人権政策課	
設置目的	隣保館を設置していない地区に地区会館を設置し、隣保館事業に準じた事業及び地区住民の福祉の向上を図るために必要な事業を行うため。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和46年（1971年）12月	
敷地面積（㎡）	235	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 235 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	130.99		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	八幡三区地区会館本館	木造	2		1971	130.99	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	387,126	
	物件費	594,955	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	19,470	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	1,001,551	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	186,895	
	収入計(B)	186,895	
公費充当額(C=A-B)		814,656	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	456	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,786.53	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	5.69	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	今後、施設の経年劣化に伴い修繕料の増加が想定される。
施設利用率向上に当たっての課題	施設の構造上、バリアフリー化が困難である。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	築54年が経過し老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 築54年が経過し、老朽化が進み修繕箇所が多くなってきているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	地区会館は、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、3地区会館のあり方、利活用等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、八幡三区地区会館は築54年が経過し建物は老朽化してきているが、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた人権課題を解決するための事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、住民交流の拠点であり、地域の集会所としても活用されており、引き続き機能を維持する。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	135	419	1,465	22	195	7,615
R13 2031(築60年)	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
20,525	96	0	213	4	371	11,665
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041(築70年)	R24 2042(建替)	R25 2043	R26 2044
118	157	66	0	37,206	0	0
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
71	0	1,806	71	113	10	71
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
1,202	0	83,617				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	地区会館の管理を地域の方に委託している。
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・バリアフリー化の対応なし ・多機能トイレ設置なし
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	・R8～R10年度にLED照明導入予定

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-58

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	上赤井手地区会館	所在地	米子市赤井手63番地 6
施設分類	市民文化系施設	所管課	人権政策課
設置目的	隣保館を設置していない地区に地区会館を設置し、隣保館事業に準じた事業及び地区住民の福祉の向上を図るために必要な事業を行うため。		
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令		設置年月	昭和52年（1977年）12月
敷地面積（㎡）	318	土地形態	借地 契約期間 から まで
総延床面積（㎡）	134.32		

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	上赤井手地区会館本館	木造	1		1977	134.32	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	387,126	
	物件費	389,590	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	139,400	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	916,116	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		916,116	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	434	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,110.87	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	6.40	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	今後、施設の経年劣化に伴い修繕料の増加が想定される。
施設利用率向上に当たっての課題	地域住民の高齢化に伴い利用者数が横ばい傾向にある。 施設の構造上、バリアフリー化が困難である。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	築48年が経過し老朽化が進んでいる。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 築48年が経過し、老朽化が進み修繕箇所が多くなってきているが、可能な限り長期間使用するため、経年劣化への対応として、計画的な予防保全型管理と、機能維持のための修繕により、適切な維持管理を図る。	地区会館は、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた事業を実施する施設であり、将来的に建替えが必要となった場合は、3地区会館のあり方、利活用等も含めて総合的に検討する。
対策の優先順位について	米子市は同和対策事業の充実を図っていくこととしており、上赤井手地区会館は地区48年が経過し建物は老朽化してきているが、社会福祉法に基づく隣保事業に準じた人権課題を解決するための事業を実施する施設であり、地域福祉の向上、人権啓発、住民交流の拠点であり、地域の集会施設としても活用されており、引き続き機能を維持する。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	3,009	15	1,786	102	25	12,000
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037(築60年)
65	117	10	56	71	0	5,420
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
15	10	56	25	102	65	61
R27 2045	R28 2046	R29 2047(築70年)	R30 2048(建替)	R31 2049	R32 2050	R33 2051
10	56	0	52,756	0	10	71
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
10	102	76,025				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	外観修繕	1,137			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	地区会館の管理を地域の方に委託している。
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・バリアフリー化対応なし ・多機能トイレ設置なし
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	・R8～R10年度にLED照明導入予定

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-59

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市公会堂		所在地	米子市角盤町二丁目61番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	芸術文化の振興及び市民福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和33年（1958年）4月
敷地面積（㎡）	6,932	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 6,932 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	4,969.52		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	公会堂本館	鉄筋コンクリート造	4	1	1958 1980(改修)	4,872.10	旧耐震	実施済 H 21 年度	実施済 H 25 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	1,548,503	
	物件費	74,829,954	
	うち指定管理料	74,101,000	
	維持補修費	398,200	
	公債費利息	4,777,219	
	減価償却費	50,794,243	
	支出計(A)	132,348,119	
	【参考】減価償却率	88.0%	S55改修部分
【参考】減価償却率	22.0%	H25改修部分	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	627,844	
	収入計(B)	627,844	
公費充当額(C=A-B)		131,720,275	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	111,906 (人)
利用団体数(個人利用含む)	4,307 (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,177.06 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	919.89 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	公会堂は中心市街地に立地していることから、地ビールフェスタやマルシェなどのイベント会場として使用されることが多く、今後より一層、中心市街地活性化やナイトタイムエコノミーなど市の施策の一端を担う役割を求められる。
施設利用率向上に当たっての課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の駐車場は客席数に応じた駐車台数が確保されておらず、利用者から、駐車場の拡充、近隣の民間駐車場の無料化の声が大きい。</li> <li>現在、予約は電話、対面で受けている。大ホール予約は確認事項が多いため現在の予約方法が望ましいが、研修室については利便性向上のためインターネット予約導入を検討する。</li> </ul>

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	平成25年度に大規模改修を行ったが、設備の多くは改修を行っていないため、修繕が必要な箇所が随時生じている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		C…対応検討	B…経過観察	D…要対応	B…経過観察	C…対応検討
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 平成25年に大規模改修を実施しており、当面同様の改修は必要ない。	昭和33年の開館以来、昭和55年、平成25年と2度にわたって大規模改修を実施している。当面は施設の保全を図り、施設の耐用年数を迎える時点で、その存廃について検討する。
対策の優先順位について	昭和33年に開館した施設であり、これまで2度の大規模改修を行った。耐久性を鑑み、当面は維持保全を図りながら、可能な限り使用していく。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	611,627	15,705	1,919	32,881	145,206	342,009
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
3,077	7,979	3,568	151,898	14,888	8,133	883
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
42,961	95,596	530,737	3,852	9,569	4,302	318,525
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048(建替)	R31 2049(建替)	R32 2050	R33 2051
10,682	8,754	4,494	1,707,634	1,576,626	1,092	4,153
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
2,625	18,173	5,679,548				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R3	消防放水設備修繕	5,665			
R5	スプリンクラー総帥設備修繕	1,000			
R6	舞台反射板ライトケーブル修繕	399			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	指定管理者による管理・運営
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>館内の点字ブロックの設置</li> <li>バリアフリートイレの設置</li> <li>車いす貸し出し</li> <li>階段の手すり設置</li> <li>大ホールの子ども補助座席貸し出し</li> </ul>
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED化工事を予定。舞台照明機器は対象外のため引き続き使用。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-60

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市文化ホール		所在地	米子市末広町293番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	芸術文化の振興及び市民福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	平成3年(1991年)8月
敷地面積(m <sup>2</sup> )	5,101	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(5,101 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	4,922.73		<input type="checkbox"/> 借地(m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	文化ホール本館	鉄筋コンクリート造	4	1	1991	4,922.73	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	1,548,503	
	物件費	93,583,512	
	うち指定管理料	92,745,000	
	維持補修費	2,571,800	
	公債費利息	194,195	
	減価償却費	52,700,345	
	支出計(A)	150,598,355	
	【参考】減価償却率	66.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	39,889	
	収入計(B)	39,889	
公費充当額(C=A-B)		150,558,466	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	106,472	(人)
利用団体数(個人利用含む)	2,519	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,414.07	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1,051.44	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たった課題

運営上の課題	多世代が往来する駅前に立地している利点を最大限に活かしていくため、多角的な施設の利活用策を検討していく必要がある。
施設利用率向上に当たった課題	施設全体の平日の利用率向上及び、和室など通年通して利用件数が少ない部屋の利活用について検討する必要がある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	・外壁の亀裂、剥離、退色 ・空調設備の経年による不具合 ・排水管の漏水疑い ・メインホール及びホワイエカーペットの劣化 ・大ホール座席シートの劣化 ・特定天井の脱落防止対策の未実施	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		C…対応検討	D…要対応	C…対応検討	C…対応検討	C…対応検討
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		C…対応検討	D…要対応	C…対応検討	D…要対応	C…対応検討
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
基本的な方針	複合化・集約化 当面は運営上支障のある部分について保全的な修繕を行う。並行して和式トイレを洋式トイレに変更するなど、利用者の利便性、安全性を優先した改修を考慮した改修を優先して行う。	地域の文化振興や市民の交流活動の拠点であり、交通の便に優れた場所に立地しているため、駅前エリアの活性化、にぎわい創出に不可欠な施設である。 今後の整備については、市民のニーズに対応し、近隣施設との集約、施設機能の複合化、適正な施設規模への改修も視野に入れ整備の計画を行う。
対策の優先順位について	今後の施設設備計画の方針が定まっていない状況だが、設備の老朽化が著しく、特にホール棟の空調はすでに機器の部品供給は停止しており、修理ができない状態である。空調が稼働しない場合、休館、閉館を余儀なくされ、市民の文化活動が停滞する必要があるため、設備の更新が優先と考えられる。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	11,800	28,782	8,153	2,387	12,513	4,636
R13 2031(築40年)	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
682,099	0	9,064	539,570	8,879	161,610	10,910
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
1,913	29,082	1,030	161,251	3,069	5,966	3,558
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051(築60年)
14,526	20,931	7,021	682	13,521	0	633,222
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
181	3,721	2,380,078				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	ワイヤレスマイクシステム改修	10,479	R5	オープンスペースネット張り工事	6,380
R3	管理棟トイレ改修	7,860	R6	ホワイエシーリング修繕	1,232
R4	メインホール温水ボイラー改修	6,090	R6	メインホールシーリングライト修繕	1,100
R4	舞台機構改修	4,915	R6	エアコン室外機修繕	240

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	指定管理者による管理・運営
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入り口スロープの設置</li> <li>・車いす貸し出し</li> <li>・多機能トイレの設置</li> <li>・管理棟女子トイレ内オムツ交換台の設置</li> <li>・管理棟男女トイレ内のベビーシート設置</li> <li>・階段の手すり設置</li> <li>・管理棟のエレベーター設置</li> </ul>
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED化工事を予定。舞台照明機器は対象外のため引き続き使用。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-61

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市淀江文化センター		所在地	米子市淀江町西原708番地 4	
施設分類	市民文化系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	芸術文化の振興及び市民福祉の増進を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	平成10年(1998年)1月
敷地面積(㎡)	5,613	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(123 ㎡)	借地契約期間	平成18年(2006年)4月1日 から
総延床面積(㎡)	3,523.85		<input checked="" type="checkbox"/> 借地(5,490 ㎡)		令和18年(2036年)3月31日 まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	淀江文化センター	鉄筋コンクリート造	3		1997	3,505.85	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	1,161,377	
	物件費	53,903,393	
	うち指定管理料	50,110,000	
	維持補修費	3,187,800	
	公債費利息	131,101	
	減価償却費	33,159,539	
	支出計(A)	91,543,209	
	【参考】減価償却率	54.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	91,985	
	収入計(B)	91,985	
公費充当額(C=A-B)		91,451,224	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	33,403 (人)
利用団体数(個人利用含む)	877 (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	2,737.81 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	638.66 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	構造上、大ホールとイベントホールを同時に別々の団体が使用できない。施設の有効活用を図る観点からも、同時に双方のホールを利用可能とするため、円滑な誘導方法を検討する必要がある。
施設利用率向上に当たっての課題	市街地から離れた立地であり、JRの駅から距離があることから、利用の拡大に結び付いていない。敷地内や隣接する米子市淀江支所等への駐車が容易なことから、車で来館する親子連れには使い勝手が良いため、ファミリーコンサート等親子を対象とした事業を拡充することで、利用率の向上を図っていく必要がある。また、優れた音響設備を誇る大ホールの魅力を積極的にPRし、利用の促進につなげていく。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	平成10年開館し、他のホールよりも築年数は浅いが、塩害により、施設外壁及び外部設備の劣化の進行が早い。 吊物、照明、音響等の舞台機構は、いずれも部品の供給が停止しているものが多く、更新を必要としている。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	D…要対応	D…要対応
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備		給水設備	排水設備	空調設備	その他設備	
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備		給水設備	排水設備	空調設備	その他設備	

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	淀江地区の文化振興及び住民の交流の拠点として、引き続き運営する必要がある。また、将来的に文化ホールを再整備することになった場合、一定期間休館を必要とするため、代替施設としての機能を担うこととなる。
	各所の防水工事、舞台設備等の更新を実施し、施設機能の維持を図る。	
対策の優先順位について	屋上、窓部の雨水の侵入防止工事を、優先度の高い箇所から行う。また、大ホールの空調が夏季に停止し、貸館業務に支障をきたす事例が発生したため、早期の更新が必要である。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	13,002	3,314	535	248,764	4,687	385
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037(築40年)
6,436	26,861	10,331	1,456	11,298	1,010	547,978
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
0	3,542	3,436	3,545	63,113	7,252	2,563
R27 2045	R28 2046	R29 2047(築60年)	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
13,298	2,901	249,590	1,143	4,899	1,153	7,161
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
18,359	10,359	1,268,372				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	空調設備改修工事	45,459	R6	トイレ修繕	898
R3	屋上防水シート改修工事	8,458	R6	屋上漏水修繕	1,291
R4	ワイヤレスマイクシステム改修	6,939	R6	大ホールミキサー修繕	1,000
R5	地下タンク修繕	1,233			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	指定管理者による管理・運営
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入口スロープの設置</li> <li>・車いすの貸し出し</li> <li>・バリアフリートイレの設置</li> <li>・階段の手すり設置</li> <li>・大ホールの子ども補助座席貸し出し</li> </ul>
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED化工事を予定。舞台照明機器は対象外のため引き続き使用。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-62

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市文化活動館		所在地	米子市東福原八丁目24番31号	
施設分類	市民文化系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	文化芸術活動の促進、ふるさとに対する意識の高揚、観光の振興に寄与する活動の支援を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和57年（1982年）2月	
敷地面積（㎡）	7,693	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 7,693 ㎡）	借地契約期間	から
総延床面積（㎡）	999.00		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	文化活動館・本館	鉄筋コンクリート造	1		1981	999.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	774,251	
	物件費	12,275,328	
	うち指定管理料	12,220,000	
	維持補修費	0	
	公債費利息	7,940	
	減価償却費	2,632,100	
	支出計(A)	15,689,619	
	【参考】減価償却率	86.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	33,351	
	収入計(B)	33,351	
公費充当額(C=A-B)		15,656,268	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	17,183	(人)
利用団体数(個人利用含む)	2,980	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	911.15	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	109.34	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	昭和57年に勤労青少年ホームとして開館し、令和2年に文化活動館へと施設形態を変更したが、利用される内容は従来の形態と変わっておらず、施設の設置目的に沿った自主事業の充実を図る必要がある。また、開館以来大幅なリニューアルは実施していないため、利用者からは特にトイレの改善を望む声が多く寄せられている。
施設利用率向上に当たっての課題	従前から継続して利用している団体が大半を占めており、新規利用の団体が少ない。引き続き、市・指定管理者のホームページや広報等で周知し、利用促進を図るとともに、利用率が著しく低い部屋(和室・調理講習室)の有効活用を検討する必要がある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	修繕が必要な箇所はその都度対応しているが、開館後45年経過し、施設全体の老朽化が著しい。 ・受電設備(キュービクル)の老朽化 ・建具廻りのシーリング劣化による雨水侵入 ・外壁の退色、ひび割れ ・出入口扉の劣化による開閉の不具合	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		C…対応検討	C…対応検討	C…対応検討	D…要対応	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	C…対応検討	C…対応検討	D…要対応	C…対応検討
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	複合化・集約化 昭和57年に設置のため、建物の老朽化が進んでいる。施設機能を他の文化施設(3ホールを想定)に集約することを前提として廃止する方向で検討し、現在の指定管理期間終了までに方針を定める。維持保全は施設利用に支障のない最低限の対応とし、大規模改修は行わない。	他の文化施設に機能集約し、廃止する。本施設を長年にわたり、通年の練習拠点としている地域の文化芸能団体について、同等の代替練習場所を確保する必要がある。
対策の優先順位について	建設後45年が経過し、施設・設備とも老朽化が進行しているが、大規模改修は予定していない。最低限の修繕を行い、当面施設機能を維持する。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	26,696	647	1,512	10,376	102,198
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
206,375	294	647	2,089	1,807	5,594	0
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041(築60年)	R24 2042	R25 2043	R26 2044
294	2,600	0	133,590	58	0	0
R27 2045(建替)	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
492,554	0	0	941	0	6,901	941
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
1,512	135	997,764				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	高圧引込設備修繕	1,298			
R5	外灯修繕	200			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	指定管理者による管理・運営
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・バリアフリートイレの設置 ・玄関スロープの設置
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED化工事を予定している。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 3-63

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市児童文化センター		所在地	米子市西町133番地	
施設分類	市民文化系施設		所管課	こども施設課	
設置目的	児童の健全な育成を図る				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和58年（1983年）4月
敷地面積(m <sup>2</sup> )	8,095	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 8,095 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	2,278.31		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	児童文化センター	鉄筋コンクリート造	3		1982	2,248.95	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	3,871,257	
	物件費	78,685,602	
	うち指定管理料	72,575,000	
	維持補修費	3,408,900	
	公債費利息	175,432	
	減価償却費	9,389,838	
	支出計(A)	95,531,028	
	【参考】減価償却率	84.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	13,380	
	収入計(B)	13,380	
公費充当額(C=A-B)		95,517,648	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	160,814	(人)
利用団体数(個人利用含む)	16,638	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	593.96	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	667.06	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設利用者数はコロナ禍で減少したものの増加傾向である。更なる利用者数拡大のため、市民への情報発信が課題。
施設利用率向上に当たっての課題	平日の昼間の利用者数、及び2階クラブ室の有効活用が課題。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	空調設備不具合 ・雨漏り ・ホワイエ排煙窓不具合 ・非常用発電機老朽化 ・消火ポンプ老朽化 ・舞台吊物設備老朽化	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	科学的・文化的な分野から児童の健全育成を図る施設として今後も必要な施設であるとする。	長寿命化
対策の優先順位について	空調や非常用発電機等、開館当初から一度も更新されていない設備類は、故障時に部品が調達できず修繕できない可能性があり、更新工事が必要である。また、部分的に修繕したものの、雨漏りが日常的に発生しており対応が必要である。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	426,103	14,906	2,521	175,154	362,675	32,665
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
185	57,875	7,670	14,863	4,915	17,529	18,242
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042(築60年)	R25 2043	R26 2044
7,744	5,075	8,797	0	510,854	98	680
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(建替)	R33 2051
9,947	8,175	17,230	7,600	0	796,574	0
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	680	2,508,757				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)
R2	多目的ホール床修繕	1,267			
R5	消防設備改修	13,090			
R6	雨漏り修繕	660			
R6	天体観測ドーム修繕	2,332			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	指定管理者による管理・運営 隣接する鳥大附属病院との連携を検討する。
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・バリアフリー化: 玄関前にスロープ有。駐車場から段差なく入館可能。 ・トイレの洋式化: 和式トイレが残っており、洋式化を検討。 ・多機能トイレ: 車椅子利用可。(R5年度新品交換済み) ・授乳室: 設置はあるがプライバシー上の課題あり。整備を検討。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	・LED: 部分的に対応済み(事務室・図書室)

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 4-1

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	市立図書館		所在地	米子市中町8番地	
施設分類	社会教育系施設		所管課	生涯学習課	
設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	平成2年(1990年)7月
敷地面積(㎡)	3,628	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(3,628 ㎡)	借地契約期間	から
総延床面積(㎡)	3,080.90		<input type="checkbox"/> 借地( ㎡)		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	図書館	鉄筋コンクリート造	2		1990 2013改修	2,925.08	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	10,897,845	
	物件費	147,588,920	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	616,000	
	公債費利息	1,150,289	
	減価償却費	11,475,151	
	支出計(A)	171,728,205	
	【参考】減価償却率	68.0%	H2新築部分
収入	【参考】減価償却率	22.0%	H25改修部分
	使用料収入	238,928	
	その他収入	462,223	
収入計(B)		701,151	
公費充当額(C=A-B)		171,027,054	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	264,878 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	645.68 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	1,194.39 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	利用者数及び図書貸出数については、微減の傾向となっている。うち児童の新規登録者数は前年度比71.2%増加しており、令和6年度に実施した「米子市立図書館へいこう！キャンペーン」の効果と評価している。
施設利用率向上に当たっての課題	利用者アンケートによると、開館時間の延長や休館日の削減等を希望する意見があり、利用率向上に繋がる可能性はあるが、実施には体制の大幅な見直しを要する。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	空調設備に複数回に渡り故障が発生し、都度修繕している。 屋上防水塗装に複数の剥がれ、穴が発生しはじめており、都度修繕対応をしているが、全面的な防水塗装処理の検討も開始する必要がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		C…対応検討	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討	B…経過観察
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持	知の拠点として必要不可欠な施設であり、計画的な施設改修及び適正な維持管理により、施設の長寿命化及びLCCの縮減を図る。
対策の優先順位について	すでに故障が発生している空調設備、破損が発生している屋上防水については優先順位をあげて対応が必要	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	2,748	1,380	4,660	35,864	38	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
2,748	0	101,505	681	38	2,143	608
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043(築30年)	R26 2044
51,203	1,643	4,933	223	1,605	116,582	535
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
1,643	496	4,475	18,923	608	720	3,562
R34 2052	R35 2053(築40年)	R7-R35 合計				
496	323,582	683,643				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	誘導灯ランプ取替	145			
R6	空調機修繕(2か所)	616			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等は対応済
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	利用者が利用する書架・閲覧スペースや、研修室についてはLED照明器具を導入済。職員の事務所やバックヤードは未導入。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 4-2

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市美術館		所在地	米子市中町12番地	
施設分類	社会教育系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	美術に関する市民の知識と教養の向上に資することを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和58年(1983年)6月
敷地面積(㎡)	2,658	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(2,658 ㎡)	借地契約期間	から
総延床面積(㎡)	2,323.61		<input type="checkbox"/> 借地( ㎡)		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	本館	鉄筋コンクリート造	2		1983	2,167.61	新耐震	実施済 H 25 年度	実施済 H 25 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	3,097,005	
	物件費	70,298,564	
	うち指定管理料	65,146,000	
	維持補修費	789,800	
	公債費利息	908,121	
	減価償却費	9,983,380	
	支出計(A)	85,076,870	
	【参考】減価償却率	84.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		85,076,870	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	90,699	(人)
利用団体数(個人利用含む)	51	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	938.01	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	594.15	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	収蔵庫の収蔵容量が上限に近づいていることから、今後の収蔵品の受入れに必要なスペースをどのように確保するか、検討が必要である。
施設利用率向上に当たっての課題	展示室等の貸館については、秋の文化祭の参加団体数が減少傾向にあり、会期中に空き枠が生じている。このため、秋の文化祭の開催期間を見直すとともに、文化協議会所属団体に限らず一般団体にも貸館予約の機会を拡大するなど、利用方法の多様化を図ることが課題である。また、自主事業については、展示内容や広報の在り方によって来館者数の増減が大きいことから、来館者ニーズを踏まえた企画構成と情報発信の強化が求められている。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	開館から40年以上が経過しており、空調設備の一部、ロビー照明、室内設備、電気設備を中心に施設・設備の老朽化が進行している。 ・壁面クロス、床タイル劣化 ・第4展示室パネル ・ホール吹き抜け部分水銀灯製造終了 ・収蔵庫系統パッケージエアコン老朽化 ・全館空調設備冷却塔老朽化	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		C…対応検討	B…経過観察	B…経過観察	C…対応検討	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
2		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	B…経過観察	C…対応検討
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
基本的な方針	長寿命化 本美術館は、文化団体の活動を中心として市民に幅広く利用されており、本市の文化振興において重要な役割を担っている。この役割を踏まえ、今後10年間は現行の機能・規模を維持したうえで存続させることを基本方針とし、計画的な修繕・更新により長寿命化を図る。	本施設については、平成25年度に改修工事を実施しており、当面は現状の機能・運営形態を基本とする。ただし、美術作品の収蔵庫が不足しているという課題があることから、収蔵機能の確保・充実については別途検討を進める必要がある。 また、市役所本庁舎を現状の立地で継続して活用する方針が示されていることを踏まえ、美術館についても現在の場所で長寿命化を図りつつ、将来の建替時期や施設規模の在り方を総合的に検討していく。
対策の優先順位について	本施設においては、館スタッフ及び美術品展示作業に係る業者に加え、一般利用者や来館者の信頼と安全を確保することが最優先である。この観点から、機能停止や重大な事故の発生を防ぐための予防保全を基本とし、施設・設備の計画的な改修・更新を行うことが不可欠である。このため、対策の優先順位は、利用者の安全確保に直結するものに加え、機能停止時に美術品の保全や施設運営に与える影響が大きい設備から高く設定する。 収蔵庫系統パッケージエアコン及び全館空調設備冷却塔の老朽化については、故障時に展示環境や収蔵環境の維持が困難となり、美術品の保全や施設運営への影響が大きいことから、更新時期を把握したうえで、優先度の高い改修項目として位置付ける。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	6,283	1,147	3,259	123,254	3,946	191,616
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
132,285	612	66,520	1,400	4,934	1,637	10,399
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043(築60年)	R26 2044
27,008	2,608	1,353	4,514	211	317,056	699
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
1,271	1,081	3,658	10,775	4,213	7,414	5,068
R34 2052	R35 2053(築70年)	R7-R35 合計				
1,081	0	935,301				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	展示室照明LED化	1,680	R4	水冷式チリングユニット修繕	495
R3	収蔵庫棚改修	814	R5	水冷式チリングユニット冷媒回路修繕	792
R3	電話設備修繕	450	R6	第1収蔵庫系統パッケージエアコン室内機修繕	617
R4	屋上トップライト漏水修繕	297	R6	第2収蔵庫蒸気加湿器修繕	173

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	・指定管理者による管理・運営 ・特別共催展においては、市内民間事業者と共催で行っており、小規模な支出で大型の展示を実現できている。
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・入口スロープ、エレベーターの設置による足の不自由な方への対応 ・点字ブロックの設置 ・多目的トイレの設置 ・授乳室の設置 ・車いす、ベビーカー及びシルバーカーの貸出
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	・展示室はLED化済 ・ロビーの水銀灯照明、事務室については未対応

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 4-3

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	山陰歴史館		所在地	米子市中町20番地	
施設分類	社会教育系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	郷土の歴史に係る調査研究や資料収集、各種企画展示や学習事業等を実施し、歴史に対する理解を深めることで、市民の教養向上や歴史遺産の継承、教育普及・啓発を図る。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	昭和59年（1984年）11月
敷地面積（㎡）	1,660	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 1,660 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	2,126.86		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	山陰歴史館・本館	鉄筋コンクリート造	3		1930	2,110.18	旧耐震	実施済 R 2年度	未実施 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	1,548,503	
	物件費	33,389,765	
	うち指定管理料	33,317,000	
	維持補修費	176,000	
	公債費利息	10,086	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	35,124,354	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	22,000	
	収入計(B)	22,000	
公費充当額(C=A-B)		35,102,354	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	32,546 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,078.55 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	245.14 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設内では、冷暖房設備が整備されておらず夏場の利用者数が減少している。
施設利用率向上に当たっての課題	施設内では、冷暖房設備が整備されておらず、一部のトイレ及び通路ではバリアフリー化が未整備である。展示室については、展示ケースの老朽化により展示物の適切な管理ができないため、展示できる収蔵品が限られているおり、施設の環境整備を早急に図っていく必要がある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	建物から95年が経過しており、老朽化の進行により令和4年度より更に修繕必要箇所が増加している。 屋上防水シート劣化 ・外壁のヒビ割れ等から館内への雨水吹込 ・雨樋の劣化 ・展示室床の劣化 ・展示室照明器具の劣化及び故障 ・前庭ライトアップ設備の故障 ・前庭植木の根によるコンクリートタイルの隆起 ・内壁塗装剥離 ・窓サッシの劣化により開閉できなくなった箇所の増加 ・外壁装飾の剥離・上階からの落下の恐れ	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		D…要対応	D…要対応	C…対応検討	D…要対応	D…要対応
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 本市の歴史文化の拠点施設として、令和9年度に建物及び敷地の再整備を実施する。また、整備後は、周辺エリアの拠点施設としても活用を図っていく。	建物は市指定有形文化財として引き続き保護しつつ、郷土の歴史に関する教育・普及を推進し建物の有効活用を図る。また、拠点施設として周辺の文化施設や観光資源等と連携しながら、このエリアの魅力発信を行っていく。
対策の優先順位について	建物の老朽化が進行しており、文化財保護の観点から早急な対応を迫られている。また、令和7年度に米子港・城下町周辺エリアの都市再生整備計画を策定し、同計画に基づく整備を実施する予定である。(令和8年度:実施設計、令和9年度:整備)	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027(大規模改修)	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	3,198	293	484,194	0	2,015	599
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
2,241	62,338	2,197	3,573	2,469	599	77,337
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
838	2,216	1,161	5,506	8,570	2,134	214
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
2,821	0	248,103	160	767	572	2,608
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計	※山陰歴史館については、既に築70年を経過していますが、令和9年度に予定している大規模改修により耐用年数が30年延伸されるものと仮定し、同年度を「築40年相当」として試算しています。			
11,302	1,623	929,649				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	外壁漏水修繕	231			
R3	配管孔修繕	55			
R6	玄関ホール漏水修繕	176			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	指定管理者による管理・運営
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・バリアフリー化: 主要な出入口はスロープ。(エレベーター未設置)
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	現在は、米子市文化財団がLED安定器を導入している。また、令和9年度に建物改修工事を実施予定であり、同工事でLED照明を設置する予定である。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 4-4

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	福市考古資料館		所在地	米子市福市461番地20	
施設分類	社会教育系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	市内の遺跡等から発掘された出土品や史資料の展示公開など、郷土の歴史に関する教育普及・啓発を図る。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和55年（1980年）10月	
敷地面積（㎡）	635	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有（ 635 ㎡）	借地 契約期間	から
総延床面積（㎡）	264.72		<input type="checkbox"/> 借地（ ㎡）		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積（㎡）	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	福市考古資料館・本館	鉄筋コンクリート造	1		1980	264.72	旧耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算（令和6年度実績）

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	774,251	
	物件費	4,216,000	
	うち指定管理料	3,831,000	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	952,992	
	支出計(A)	5,943,243	
	【参考】減価償却率	88.0%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		5,943,243	

### ④ 年間利用者数等（令和6年度実績）

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	4,665	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,274.01	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	41.51	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	福市考古資料館は、研究室のエアコンは老朽化により適切な温度設定に保つことができない。そのため、特に夏場は研究室が活用できていない。
施設利用率向上に当たっての課題	展示室の展示ケースは、古いものを使用されているが、展示方法(映像使用等)も工夫しながら、利便性の向上を図っていく必要がある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	研究室エアコンの老朽化(修理不可能)	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建物は老朽化しているが、特に運営していくうえでの大きな支障はなく、引き続き小規模修繕等に対応して、国史跡のガイダンス施設として活用していく。	老朽化等により大規模な改修が必要となった場合には、関連施設との統合等を検討する。
対策の優先順位について	施設及び設備が老朽化しているが、小規模修繕を行いながら施設の運営を行っていく。今後、大規模な改修が必要となった場合は関連施設との統合等を検討する。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	6,557	171	401	29,660	171	17,548
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
78	171	554	37,617	1,482	0	78
R20 2038	R21 2039	R22 2040(築60年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
689	0	35,400	15	0	752	15
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(築70年)	R33 2051(建替)
1,311	234	416	554	234	0	130,520
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	0	264,629				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R6	事務所エアコン設置	385			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	指定管理者による管理・運営
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・バリアフリー化: 主要な出入口はスロープ。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED照明未設置。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 4-5

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	上淀白鳳の丘展示館		所在地	米子市淀江町福岡977番地2	
施設分類	社会教育系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	上淀廃寺跡から発掘された出土品の展示公開など、郷土の歴史に関する教育普及・啓発を図る。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	昭和60年（1985年）9月	
敷地面積(㎡)	1,947	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 1,947 ㎡)	借地 契約期間	から
総延床面積(㎡)	624.17		<input type="checkbox"/> 借地( ㎡)		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	上淀白鳳の丘展示館資料館	鉄筋コンクリート造	1		1985	355.16	新耐震	不要 年度	不要 年度
2	上淀白鳳の丘展示館ガイドダンス施設	鉄骨造	1		2010	220.41	新耐震	不要 年度	不要 年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	774,251	
	物件費	17,833,948	
	うち指定管理料	17,645,000	
	維持補修費	0	
	公債費利息	98,814	
	減価償却費	4,671,375	
	支出計(A)	23,378,388	
	【参考】減価償却率	80.0%	資料館
【参考】減価償却率	36.8%	ガイドダンス施設	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		23,378,388	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	4,747 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	4,924.88 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	163.27 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	施設利用では、団体利用者が大きく減少している。また、施設の有料エリアの利用が伸び悩んでおり、今後もニーズを把握して自主事業を充実させて施設を利用してもらえるように取り組んでいく。
施設利用率向上に当たっての課題	公共交通機関からのアクセスが悪いが、周辺施設と連携して、このエリアの魅力発信を行っていく。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	概要	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	平成23年度のガイダンス棟設置の際、風除室、ロビー、トイレ、事務室の改修は行われたものの、昭和60年に建設されて以来、施設の大規模修繕は行われていない状況であるため、建物の躯体である軒回り(雨樋)や空調・電気設備などに、今後、大規模な改修が必要となってくる。	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	該当箇所なし
2	外壁や屋根・屋根上(特に軒先から滴り落ちる雨水の影響で雨水が天井内に入り込む可能性が指摘される。)については塗装の塗り直しや修繕が必要である。また、県指定文化財で、国の指定史跡上淀麩寺より出土した仏教壁画や塑像を保管している施設であるため、空調設備のメンテナンスには注意する必要がある。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
3		B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	B…経過観察	該当箇所なし
		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
基本的な方針	<p>長寿命化</p> <p>国史跡上淀麩寺跡のガイダンス施設であり、淀江地区の歴史文化の拠点施設のため施設を存続させる。建物及び設備の計画的な施設改修及び適正な管理を行いながら、施設の長寿命化を図る。</p>	施設のある伯耆古代の丘エリアは、歴史・文化的価値の高い史跡等が集積しており、周辺の観光・文化施設と連携してエリアの活性化を図っていく。
対策の優先順位について	耐用年数を踏まえて、計画的な改修をするともに、日常点検により建物の躯体そのものの維持に関わるもの、利用者の安全性及び利便性に支障をきたすものを優先した修繕を行う。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025(資料館築40年)	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	42,951	0	69	333	98	17,587
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
419	515	341	23,124	14,006	190	1,059
R20 2038	R21 2039	R22 2040(ガイダンス築30年)	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
14	1,371	24,264	98	168	220	763
R27 2045(資料館築60年)	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050(ガイダンス築40年)	R33 2051
34,080	113	32	411	626	41,797	122
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
638	491	205,898				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R5	展示館パッケージエアコン室外機修繕	256			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者による管理・運営</li> <li>鳥取県立むきばんだ史跡公園や地元3公民館、(一財)米子市文化財団の各施設と連携、協働して市民の知識や教養の向上に資する事業を実施している。</li> <li>小中(私立含)学校や県・私立高校と連携した事業を実施しており、児童・生徒の歴史知識の充実を図る。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー化: 主要な出入口はスロープで手摺を両側設置。</li> <li>多機能トイレ: オストメイト対応設備有、おむつ交換台、ベビーチェア設置。車椅子利用スペース確保。</li> <li>案内表示: 一部の案内表示で多言語(英語、韓国語)。</li> <li>その他: 受付で筆談対応を掲示。</li> </ul>
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED未設置。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 4-6

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市埋蔵文化財センター(旧日新小学校校舎)		所在地	米子市福市259番地	
施設分類	社会教育系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	市内で実施された発掘調査によって蓄積された資料等を適切に収蔵管理するとともに調査・研究成果を保有し市民に還元することで、地域の歴史に対する理解を深め、貴重な歴史遺産である埋蔵文化財に対する保護意識の向上を図る。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	平成22年(2010年)
敷地面積(m <sup>2</sup> )	14,142	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(14,142 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	2,947.00		<input type="checkbox"/> 借地(m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	米子市埋蔵文化財センター一般校舎1	鉄筋コンクリート造	3		1968	986.00	旧耐震	実施済 年度	未実施 年度
2	米子市埋蔵文化財センター一般校舎2	鉄筋コンクリート造	3		1968	1,210.00	旧耐震	実施済 年度	未実施 年度
3	米子市埋蔵文化財センター一般校舎3	鉄筋コンクリート造	3		1976	524.00	旧耐震	実施済 年度	未実施 年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	774,251	
	物件費	14,418,926	
	うち指定管理料	14,212,000	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	11,765	
	支出計(A)	15,204,942	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		15,204,942	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	2,919	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	5,208.96	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	106.19	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たった課題

運営上の課題	建物の2階、3階のバリアフリー化がなされていない。エレベーターがないため、収蔵品の運搬に関しては人力で行うしかない。
施設利用率向上に当たった課題	国道からのアクセスが悪く、立地場所が分かりづらいが、近隣に立地する福市考古資料館と連携して利用促進に取り組んでいく必要がある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	老朽化により修繕必要箇所が発生している。 ・屋上防水シートの接着部分剥離による雨漏り ・外壁のヒビ割れや建具等からの雨漏り	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
1		D…要対応	D…要対応	A…支障なし	D…要対応	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟番号	老朽化により修繕必要箇所が発生している。 ・屋上防水シートの接着部分剥離による雨漏り ・外壁のヒビ割れや建具等からの雨漏り	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
2		D…要対応	D…要対応	A…支障なし	D…要対応	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし
棟番号	老朽化により修繕必要箇所が発生している。 ・屋上防水シートの接着部分剥離による雨漏り ・外壁のヒビ割れや建具等からの雨漏り	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
3		D…要対応	D…要対応	A…支障なし	C…対応検討	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	該当箇所なし

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 建物及び設備の老朽化が進んでいるため、計画的な施設改修及び適正な管理を行いながら、施設の活用を図る。	埋蔵文化財の調査研究に必要な施設ではあるが、施設の大規模改修が必要になった場合には、移転も含めて検討する。
対策の優先順位について	施設及び設備が老朽化しているが、地元の避難場所にもしてされているため、計画的に施設改修を行いながら施設の運営を行っていく。今後、大規模改修が必要になった場合には、移転も含めて検討する。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028(校舎1.2築60年)	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	369,372	14,703	90	200,167	240	1,392
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036(校舎3築60年)	R19 2037
3,718	30,232	8,495	59,689	3,544	49,690	686
R20 2038(校舎1.2築70年)	R21 2039(校舎1.2建替)	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
47	612,895	174	2,046	1,035	1,354	8,979
R27 2045	R28 2046(校舎3築70年)	R29 2047(校舎3建替)	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
1,291	3,323	148,123	854	15,946	204	4,689
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
2,917	3,628	1,549,522				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R4	エアコン修繕	517			
R5	キュービクルボックス修繕	185			

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	指定管理者による管理・運営
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・バリアフリー化: 主要な出入口はスロープで手摺を両側設置。(エレベーター未設置) ・多機能トイレ: 車椅子利用スペースの確保。 ・その他: 受付で筆談対応を掲示。
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED未設置。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 4-7

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子市埋蔵文化財センター(旧日新小学校体育館)		所在地	米子市福市281番地	
施設分類	社会教育系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	市内に所在する文化財資料等の収蔵庫として使用する。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	平成30年(2018年)
敷地面積(m <sup>2</sup> )	旧日新小学校校舎と同敷地	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 512 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から まで
総延床面積(m <sup>2</sup> )	512.00		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	旧日新小学校・体育館	鉄骨造	1		1968	512.00	旧耐震	実施済 年度	未実施 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	387,126	
	物件費	0	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	387,126	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		387,126	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	- (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	- (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	2.70 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	山陰歴史館の歴史資料の収蔵庫としての使用しているが、煩雑に置いてあるため、収蔵品の整理が必要である。
施設利用率向上に当たっての課題	体育館の収蔵品の整理後は、収蔵品の活用を考えていく必要がある。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号 1	修繕等は近年実施していないが、建築から57年が経過しており、建物全体が老朽化しているため経過観察が必要である。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		B…経過観察	B…経過観察	A…支障なし	B…経過観察	B…経過観察
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		A…支障なし	該当箇所なし	該当箇所なし	該当箇所なし	A…支障なし
棟 番号 2		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備		給水設備	排水設備	空調設備	その他設備	
棟 番号 3		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
電気設備		給水設備	排水設備	空調設備	その他設備	

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 収蔵庫として施設機能を維持できる間は存続させる。また、山陰歴史館の整備に合わせて、収蔵品の整理を行う。	老朽化等により収蔵庫としての機能が維持ができない時点で廃止を検討する。
対策の優先順位について	収蔵庫としての機能の維持を図れるように修繕を行う。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028(築60年)	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	4,476	14	0	14,529	14	0
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	14	240	46,300	14	0	0
R20 2038(築70年)	R21 2039(建替)	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
0	138,820	0	0	14	0	240
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
14	0	0	14	1,643	0	14
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
0	0	206,359				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	なし
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED未設置。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 4-8

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	和傘伝承館(旧幸福館)		所在地	米子市淀江町淀江796番地	
施設分類	社会教育系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	淀江和傘の製造技術の伝承及び生産を行うために同施設を設置する。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成2年(1990年)4月	
敷地面積(m <sup>2</sup> )	637	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(637 m <sup>2</sup> )	借地契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	230.97		<input type="checkbox"/> 借地(m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	和傘伝承館・本館	木造	1		1989	177.21	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	1,548,503	
	物件費	9,417	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	0	
	減価償却費	0	
	支出計(A)	1,557,920	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		1,557,920	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	1,532 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	1,016.92 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	10.88 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	保存団体の関係者が、見学者等の対応を行っているが、常駐の職員がおらず開館時間が不確定な場合があり、休館日も不定休となっている。
施設利用率向上に当たっての課題	見学者・体験者への対応者の確保、積極的な情報発信、開館時間・休館日の固定化

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	【展示室】 ・エアコン(2台)が老朽化しており、使用不可(現在は石油ストーブ対応) ・見学者が座る長椅子(公民館の再利用)の老朽化 ・8カ所ある電灯のうち2カ所が使用不可(電灯カバー無)	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1		A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
		B…経過観察	A…支障なし	A…支障なし	C…対応検討	該当箇所なし
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3						
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
基本的な方針	<p>現状維持</p> <p>本館は淀江傘の製造拠点となっており、見学者を受け入れるなど観光面の役割も担う。一部で老朽化が見られるものの緊急性を伴うものではなく、当面は大きな改修は必要ないため、引き続き状況の把握に努め、施設の活用を図る。</p>	現状維持するが、淀江地区の振興の観点から、施設の位置については現在の建物の老朽化等の状況を踏まえ今後検討する。
対策の優先順位について	当面は現在の建物の適切な維持管理を行う。展示室のエアコンや電灯については、淀江傘の見学者が訪れる場所であることから修繕等が必要。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029(築40年)	R12 2030
概算費用(千円)	63	0	128	409	24,861	18,014
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
52	115	347	4,389	115	268	1,841
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
115	11,747	52	115	371	321	992
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049(築60年)	R32 2050	R33 2051
0	52	461	0	23,697	10	0
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
503	10	89,047				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	淀江傘伝承の会に施設の無償使用を許可しており、同会関係者が施設見学や体験の対応をしている。また、過去には鳥取県の補助金制度を活用し、同会の職人を講師として淀江傘の後継者育成を図っている。
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関外側にスロープと手すりあり。玄関内側にはスロープはあるが手すりはない。</li> <li>・女性トイレは洋式だが男性トイレは和式。多目的トイレはない。</li> <li>・外観の案内板表示は、場所移動や新設等を含め整備を検討中。</li> </ul>
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	全館LED照明器具はない。

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 4-9

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子水鳥公園ネイチャーセンター		所在地	米子市彦名新田665番地	
施設分類	社会教育系施設		所管課	環境政策課	
設置目的	市民の自然環境に関する意識の向上を図ることを目的とする。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令			設置年月	平成6年(1994年)12月	
敷地面積(㎡)	280,090	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有(280,090 ㎡)	借地契約期間	から
総延床面積(㎡)	1,044.89		<input type="checkbox"/> 借地( ㎡)		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(㎡)	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	米子水鳥公園ネイチャーセンター	木造	2		1994	974.10	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	6,194,010	
	物件費	59,943,454	
	うち指定管理料	53,783,000	
	維持補修費	0	
	公債費利息	94,964	
	減価償却費	1,463,378	
	支出計(A)	67,695,806	
	【参考】減価償却率	100%	
収入	使用料収入	0	
	その他収入	0	
	収入計(B)	0	
公費充当額(C=A-B)		67,695,806	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績
年間利用者数(延べ人数)(D)	17,656 (人)
利用団体数(個人利用含む)	- (人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	3,834.15 (円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	472.76 (円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	利用者数は、コロナ渦に減少した後、少しずつ戻りつつあるがコロナ渦前より少ない状況であり、利用者増加への対策を行う必要がある。 令和8年3月17日付けで自然共生サイトに認定されたことを契機に、より一層水鳥公園の魅力を高め、利用者増加へ繋げていきたい。
施設利用率向上に当たっての課題	特に夏季は、園内で観察できる野鳥が少ないこと等により利用者数が少ない傾向にある。 令和7年度は30周年イベント等の開催や積極的な広報活動により利用者数が例年より多い月もあったことから、今後イベントや広報活動等に力を入れ、施設利用者数の増加に繋げていきたい。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟 番号	・土台、柱等主体構造部の劣化、亀裂。 ・【外部開口部】木製窓枠の水漏れ。 ・【外構】木製門扉のシロアリ被害、木製棧橋の劣化。 ・【電気設備】電気設備の耐用年数超過。 ・【排水設備】汚水拵等の水回り配管の老朽化、破損。 ・【空調設備】建設当時と異なり、近年夏季の気温は高く、 空気の流動がない展示室に長時間の滞在が難しい状況から、 空調の新設が必要。 ・【その他設備】第一駐車場近くの観察広場木柵の老朽化。	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
		B…経過観察	B…経過観察	D…要対応	B…経過観察	D…要対応
		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
棟 番号		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟 番号		屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ (屋内)	外構
棟 番号		電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	長寿命化 緊急度が高い箇所については、優先的に修繕等を実施しつつ、突発的な破損及び故障に対応。計画的な老朽化対策を実施し、長寿命化を図る。	本施設は平成6年建築の木造施設であり、各所の老朽化の進行及び耐用年数超過施設となっている。しかしながら本施設は自然環境学習及び水鳥にとっても欠かせない施設である。 本施設のような、自然環境と調和した木造観察学習施設が市内中心部にあるのは国内においても希少であることから、施設の存在価値をより高め、適切な維持管理と長寿命化を図ることが大切である。
対策の優先順位について	来館者及び職員の安心安全に係るリスクについては最優先事項で対応し、施設の運営に関わる水回り(配管等含む)や空調設備等についても優先度が高いものから対応していく。 また、その他の軽微な修繕等についても、施設の安全性確保、利便性向上及び長寿命化の観点から計画的に対策を実施する。	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	535	574	344	3,380	12,545	344
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034(築40年)	R17 2035	R18 2036	R19 2037
	535	2,086	2,249	256,627	0	287
						1,166
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
	1,905	25,080	630	1,475	10,117	630
						54,569
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
	287	630	2,037	1,762	12,038	535
						287
R34 2052	R35 2053	R7-R35 合計				
	2,536	0	395,192			

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年度	対策内容	対策費用(千円)	実施年度	対策内容	対策費用(千円)
R2	外部点検通路改修工事	8,222	R4	外壁ほか改修工事	15,276
R3	観察ホール空調設備設置電気設備工事	7,007	R5	会議室ほか空調設備改修電気設備工事	1,529
R3	観察ホール空調設備設置機械設備工事	7,738	R5	会議室ほか空調設備改修機械設備工事	3,560
R3	観察ホール間仕切設置工事	1,710	R5	スロープ他改修工事	13,491

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者による管理・運営</li> <li>・本施設の更新を検討する際に、PPP/PFI手法導入優先的検討の対象事業となる可能性は低いが、必要に応じて検討する。</li> <li>・共同出資団体である鳥取県と連携して令和2年度から中海生態系調査研究事業を実施しており、ラムサール条約登録湿地中海のビジターセンターとしての機能を強化する。</li> <li>・令和8年3月17日付けで国から自然共生サイトに認定。</li> </ul>
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関及び観察ホール入口にスロープあり。</li> <li>・階段への手すり設置済み。</li> <li>・多機能トイレは、車椅子利用スペースが確保されており、おむつ交換台あり。(オストメイト非対応、ベビーチェアなし。)</li> <li>・外看板については英語表記あり。</li> <li>・授乳スペースについては館長室を利用。</li> </ul>
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LED照明器具については、7割程度導入済みで、今後も随時交換予定。</li> <li>・窓の二重サッシ化については、更新時に併せて実施しているところ。</li> </ul>

# 米子市公共施設等総合管理計画-個別施設計画-個票

整理番号 4-10

## (1) 施設の現状

### ① 基本情報

施設名称	米子城跡三の丸番所		所在地	米子市久米町66番地	
施設分類	社会教育系施設		所管課	文化振興課	
設置目的	来訪者に米子城跡を安全・快適に利用していただくため、ガイダンス機能を伴う便益施設を設置する。				
法令上、必置義務がある場合、その根拠法令				設置年月	令和6年(2024年)3月
敷地面積(m <sup>2</sup> )	1047m <sup>2</sup>	土地形態	<input checked="" type="checkbox"/> 市所有( 1,047 m <sup>2</sup> )	借地 契約期間	から
総延床面積(m <sup>2</sup> )	165m <sup>2</sup>		<input type="checkbox"/> 借地( m <sup>2</sup> )		まで

### ② 棟別情報

棟番号	棟名称	構造	階数		竣工年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	耐震基準	耐震診断	耐震改修
			地上	地下					
1	三の丸番所便益施設	木造	1		2023	165.00	新耐震	不要 年度	不要 年度
2								年度	年度
3								年度	年度

### ③ コスト計算(令和6年度実績)

項目		金額(円)/数値	備考
支出	人件費	774,251	
	物件費	2,120,069	
	うち指定管理料	0	
	維持補修費	0	
	公債費利息	166,908	
	減価償却費	7,976,980	
	支出計(A)	11,038,208	
	【参考】減価償却率	4.2%	
収入	使用料収入	171,027	
	その他収入	0	
	収入計(B)	171,027	
公費充当額(C=A-B)		10,867,181	

### ④ 年間利用者数等(令和6年度実績)

項目	実績	
年間利用者数(延べ人数)(D)	30,000	(人)
利用団体数(個人利用含む)	-	(人・団体)

### ⑤ 単位別施設コスト

利用者一人当たりのコスト(C/D)	362.24	(円)
市民一人当たりのコスト(C/E)	75.89	(円)

※令和7年3月31日現在人口(E) 143,192 人

### ⑥ 運営上及び施設利用率向上に当たっての課題

運営上の課題	利用者のニーズを把握し、利便性を高めていくこと。
施設利用率向上に当たっての課題	米子城跡の見学に役立つ情報の掲示など。

## (2) 個別施設の老朽化状況

棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
1	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし	A…支障なし
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
2					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備
棟番号	屋根・屋上	外壁	外部開口部	内部仕上げ(屋内)	外構
3					
	電気設備	給水設備	排水設備	空調設備	その他設備

## (3) 対策の優先順位の考え方

基本的な方針	計画期間(今後10年間)における方針	将来的な方針に関する考え方
	現状維持 当該施設は、令和6年3月に完成したものであり、現在は老朽化もなく、緊急に修理等の必要もない。三の丸広場の完成後は、利用者増が見込まれるため、引き続き、ニーズを把握しながら適切な維持管理に努める。	経年変化、老朽化への対応
対策の優先順位について	1) 適切な維持管理 2) 経年変化、老朽化への対応	

## (4) 今後の更新費用(大規模改修費用を含む)見込み及び実施予定時期

年度	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
概算費用(千円)	0	109	0	3,210	109	51
R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037
0	109	6,037	0	109	0	51
R20 2038	R21 2039	R22 2040	R23 2041	R24 2042	R25 2043	R26 2044
7,317	0	0	109	0	8,905	109
R27 2045	R28 2046	R29 2047	R30 2048	R31 2049	R32 2050	R33 2051
0	0	109	3,393	0	160	0
R34 2052	R35 2053(築30年)	R7-R35 合計				
0	17,951	47,834				

### 【参考】近年(過去5年間)における対策の実施状況

実施年	対策内容	対策費用(千円)	実施年	対策内容	対策費用(千円)

## (5) その他

民間事業者との連携や国・県等との協働について	
ユニバーサルデザインの対応状況(バリアフリー化、多機能トイレ、案内表示等)	・女性トイレ、男性トイレともに洋式。多目的トイレの設置あり。 ・段差がなく、バリアフリー化されている
省エネ対応設備導入状況(LED照明器具等)	LED照明器具導入済み